

第2次雲仙市総合計画

後期基本計画 成果指標達成状況

○将来像 “つながり”で創る
賑わいと豊かさを実感できるまち

○計画期間

基本構想	平成29年度～令和8年度
前期基本計画	平成29年度～令和3年度
後期基本計画	令和4年度～令和8年度



令和8年2月

- 基本方針1 暮らしと安心
- 基本方針2 産業と交流
- 基本方針3 社会基盤と環境
- 基本方針4 人財と郷土
- 基本方針5 協働と戦略

雲仙市総合計画 後期基本計画 成果指標達成状況

はじめに

雲仙市は、平成29年3月に「第2次雲仙市総合計画」を策定しました。
この計画は、第1次となる雲仙市総合計画が平成28年度に終了することに伴い、「雲仙市総合計画等審議会」を中心に、「市民アンケート調査」、「パブリックコメント」など、市民の皆様からいただいた様々なご意見を踏まえて策定しており、さらに本市の地方創生を確立するため、「雲仙市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を内包した計画となっています。
雲仙市の将来像として、「“つながり”で創る 賑わいと豊かさを実感できるまち」を掲げ、その実現のため5つの基本方針を設定しています。

このたび、この5つの基本方針にそって、各政策・施策の推進の成果を示す「令和6年度成果指標」の進捗状況をまとめましたので、市民の皆様へお知らせします。
これは、目標値と令和6年度の実績値を比較することができ、目標達成のための取組みの進捗状況を明らかにしたものです。

達成状況

基本方針	達成数	目標数
暮らしと安心	20	48
産業と交流	12	51
社会基盤と環境	5	25
人財と郷土	8	22
協働と戦略	9	20
計	54	166

※「達成数」は、第2次雲仙市総合計画後期基本計画の計画期間の終了年度である令和8年度の目標値を達成した指標数を計上しています。

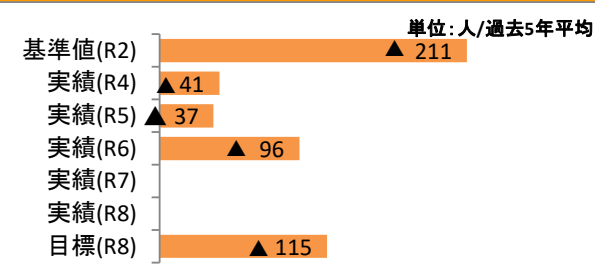
基本方針1 暮らしと安心

政策1-1 出会い・結婚・移住・定住

出会いから結婚、移住・定住をみんなで応援し、誰もが住みたい、住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。

社会動態(転入者から転出者を引いた数)

政策企画課



◎説明

2023~2024年の社会動態の平均値

2023年 -106人

2024年 -85人

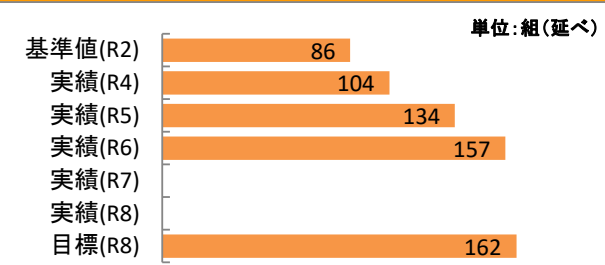
合計 -191人

-191人÷2=-96人

※目標達成

マッチング成立数(H26以降の累計)

地域づくり推進課



◎説明

R2:86組(基準値)

R3:15組(延べ:101組)

R4:3組(延べ:104組)

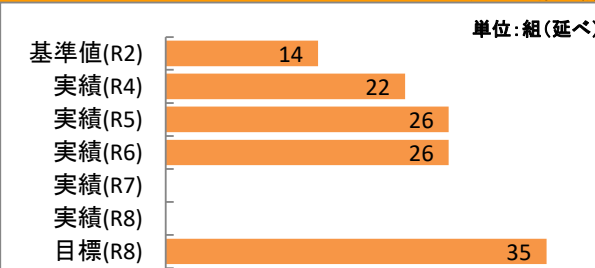
R5:30組(延べ:134組)

R6:23組(延べ:157組)

市内婚活イベント団体を実施する婚活イベントによるマッチング数及び長崎県婚活サポートセンターが運営するお見合いシステムによるマッチング数

婚活支援事業による成婚数(H26以降の累計)

地域づくり推進課



◎説明

R2:14組(基準値)

R3:2組(延べ:16組)

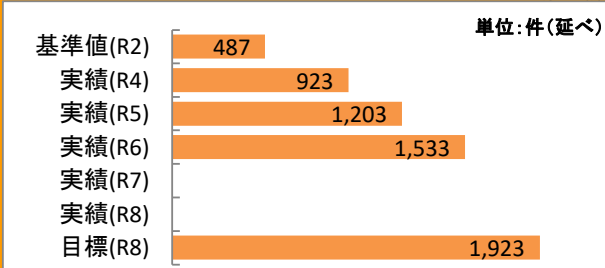
R4:6組(延べ:22組)

R5:4組(延べ:26組)

R6:0組(延べ:26組)

移住相談件数(H26以降の累計)

地域づくり推進課



◎説明

R2:101件 R3:226件

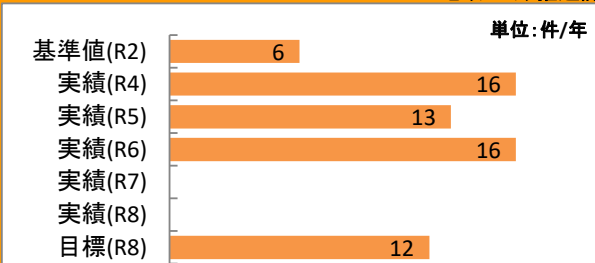
R4:210件 R5:280件

R6:330件

ホームページ・SNSや移住サポートセンターとも連携による移住に関する情報発信を行った。また、都市部で開催される移住相談会に積極的に参加したこと等により、相談件数が増加したと思われる。

居住お試し件数

地域づくり推進課



◎説明

R2:6組(基準値)

R3:0組 R4:10組

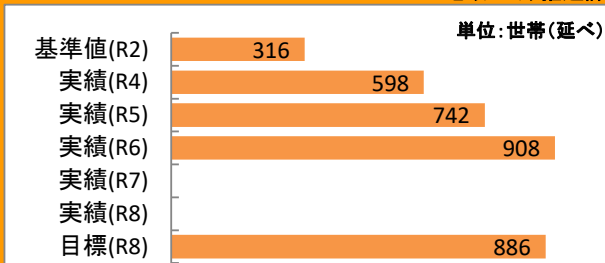
R5:13組 R6:16組

ホームページやSNSにより情報発信を行い、お試し住宅の利用を促進したことで、利用者数が増加したと思われる。

※目標達成

移住者数(H26以降の累計)

地域づくり推進課



◎説明

R2:95世帯 R3:125世帯

R4:157世帯 R5:144世帯

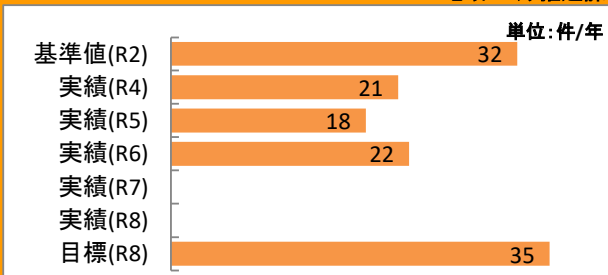
R6:166世帯

移住相談件数の増加に伴い、移住者数も増加したと思われる。また、若者Uターン家賃補助金や結婚支援金等の各種支援事業の周知や情報発信の技術向上が増加要因と考えられる。

※目標達成

空き家バンク成約件数

地域づくり推進課



◎説明

R2: 32件(基準値)

R3: 24件(土地2件含む)

R4: 21件 R5: 18件 R6: 22件

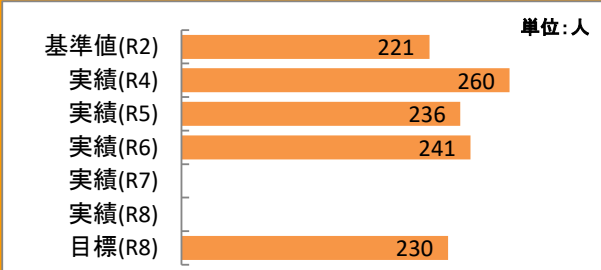
空き家調査を自治会長とともに行い、空き家バンク登録の推進を行い、移住者及び定住者の住まいの確保を図った。
所有者移転が困難であること等から空き家バンク登録物件が少なく目標達成には至らなかった。

政策 1-2 子育て支援

家庭・職場・地域が一体となり安心して子どもを産み育てることができる環境を育みます。

出生数

子ども支援課



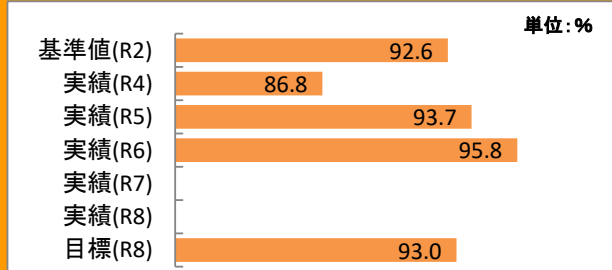
◎説明

※目標達成

令和元年度から子育て支援に成婚数増の取組みも加えた施策である「新・子育て応援パッケージ」を展開し、出生数の増加を目指している。新型コロナウイルス感染症拡大の影響と思われる出生数の減少時期があったが、やや持ち直している。

赤ちゃん健康相談出席率

子ども支援課



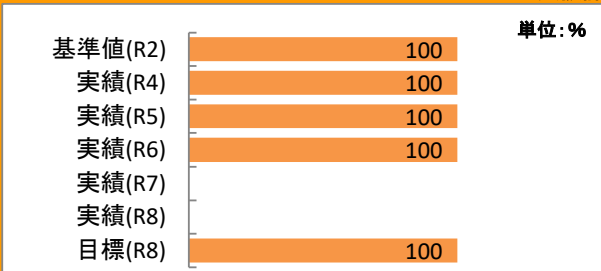
◎説明

※目標達成

R6年度は、対象者(3-4か月児)239人に対して、受診者が229人で95.8であった。個別通知や母子保健推進員による声かけにより、目標値を達成している。欠席者に対しては、訪問や電話等で健康状態等の確認をしている。

乳児家庭訪問実施率

子ども支援課



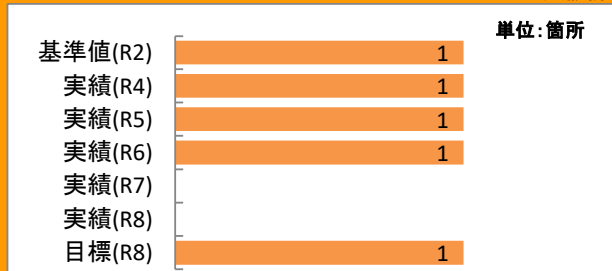
◎説明

※目標達成

R6年度は、対象者244人に対して、保健師による家庭訪問等の支援が244人と100%であった。

(子育て相談)利用者支援事業設置箇所数

子ども支援課



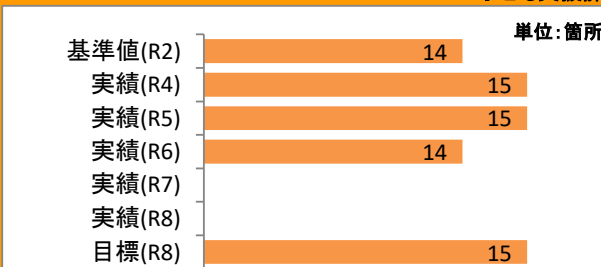
◎説明

※目標達成

保育所等や地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるよう、情報の収集と提供及び必要に応じた相談・助言等を行うとともに、関係機関との連携調整等を実施し、支援を行った。

放課後児童健全育成事業実施箇所数

子ども支援課

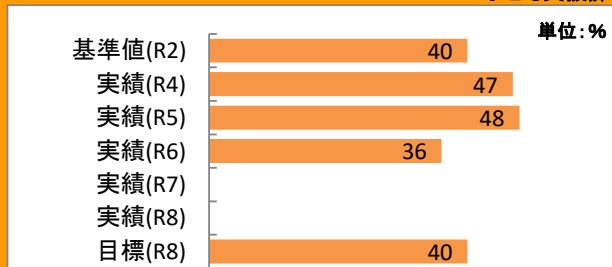


◎説明

子ども・子育て支援事業計画(第2期)の目標値を15箇所に變更し、R5まで15箇所で実施していたが、1箇所廃止となったため現在14箇所で実施している。(R6登録児童数:442人)

保育料無料対象児童の割合(保育料の発生する3歳未満児に対するすこやか子育て支援事業対象者)

子ども支援課

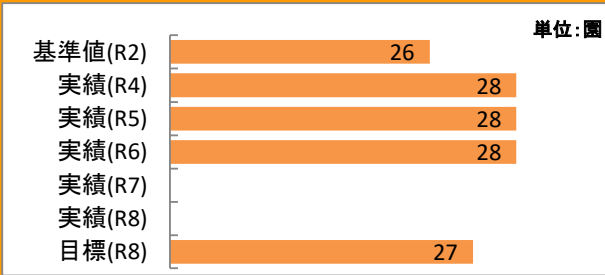


◎説明

適正な利用定員の設定により、利用を希望する全ての児童が、利用することができ、適正な給付を行った。保育料減免の対象者はすべて申請を受け付け、保育料の免除を行った。

延長保育実施園数

子ども支援課



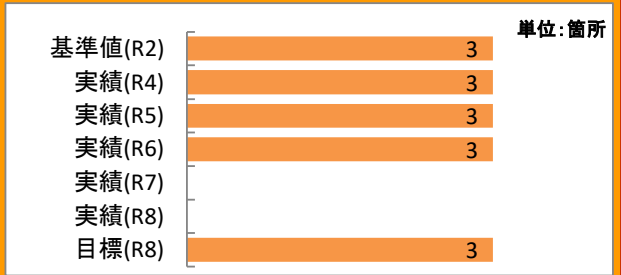
◎説明

※目標達成

就労形態の多様化に伴う保育時間の延長についての需要に対応するため、通常の保育時間を超えて開所し保育を行った保育所、認定こども園に対し支援を行った。市内の保育施設において事業実施を必要とする施設は全て実施しており、ニーズは満たされている。

病児保育事業実施箇所数

子ども支援課



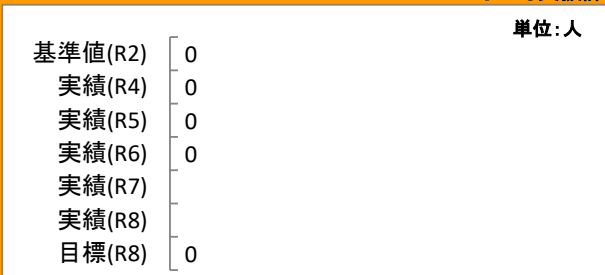
◎説明

※目標達成

病気や病気の回復期にある子どもで集団保育が困難な期間において、保育所等で一時的に保育することによって、保護者の仕事と子育ての両立を支援した。(施設型:89人、訪問型:47人)

待機児童数

子ども支援課



◎説明

※目標達成

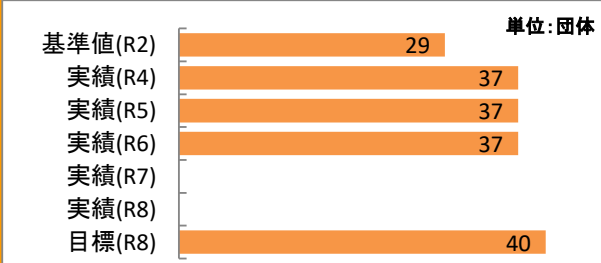
適正な利用定員の設定により、利用を希望する全ての児童が、利用することができ、適正な給付を行った。

政策 1 - 3 地域福祉・高齢者福祉

住み慣れた地域で、いくつになっても安心して、いきいきと暮らせる福祉のまちづくりを進めます。

見守り活動に関する協定の締結団体数(累計)

福祉総務課

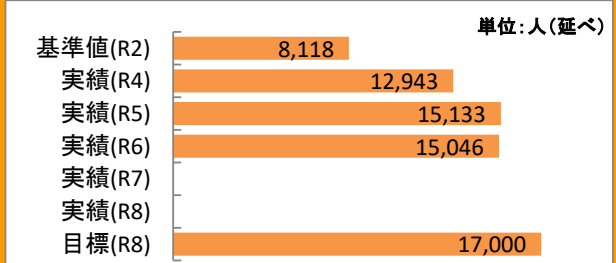


◎説明

高齢者等の見守りの活動に関する協定を締結した累計件数。令和6年度は新たな団体との協定締結には至らなかったものの、複数の団体へ締結に向けて説明等を行っている状況。計37団体と協定締結済。

介護予防教室年間参加者数

福祉支援課



◎説明

高齢者が、要介護状態に陥ることなく健康でいきいきとした生活が送れるよう支援することを目的とした教室を開催した。

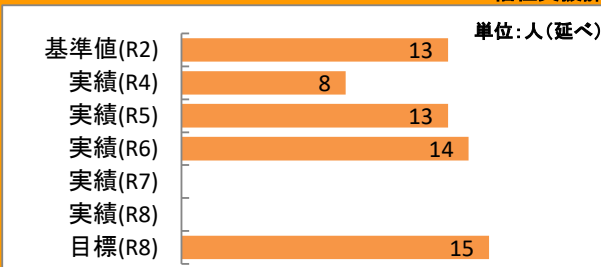
体操教室: 1,267回(延べ8,911人)

貯筋教室: 317回(延べ4,792人)

脳の健康教室: 86回(延べ1,343人)

成年後見制度利用者数

福祉支援課



◎説明

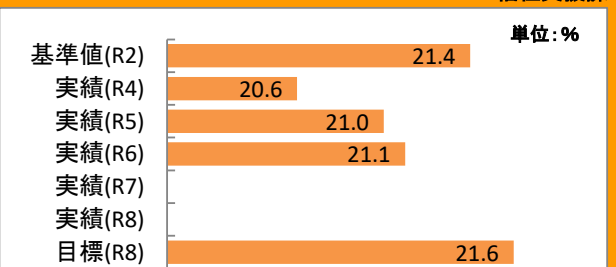
判断能力が不十分な高齢者(65歳以上)が成年後見制度を利用できるように市長申立や報酬助成を行った件数。

市長申立: 3人

報酬助成: 11人

65歳以上に占める要支援・要介護者の介護認定率

福祉支援課



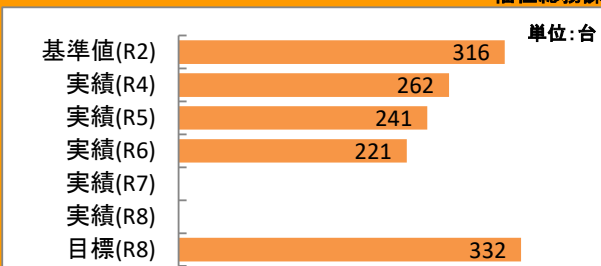
◎説明

65歳以上に占める要支援・要介護者の介護認定率。

※目標達成

緊急通報装置の設置台数

福祉総務課

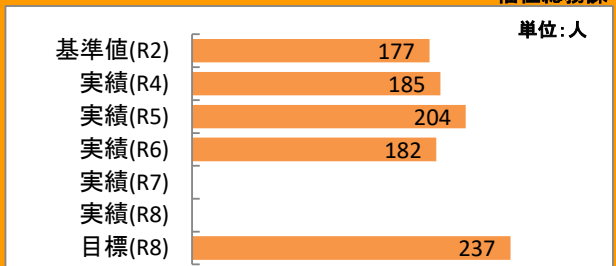


◎説明

新規設置よりも施設入所などによる解約等が上回ったことにより、設置台数が減となった。

シルバー人材センター年間加入会員数

福祉総務課



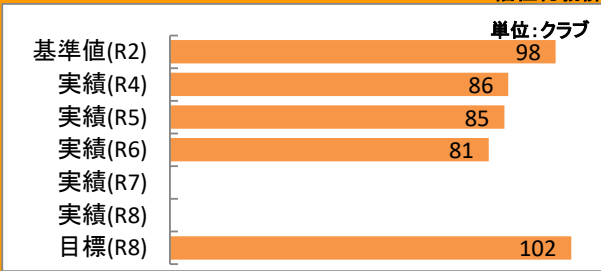
◎説明

R5は大幅に増加していたが、R6は高齢を理由とした退会などによりR4を下回る減少となった。

(H30 170人、R1 171人、R2 177人、R3 198人、R4 185人、R5 204人)

老人クラブ数(老人クラブ連合会加入数)

福祉総務課

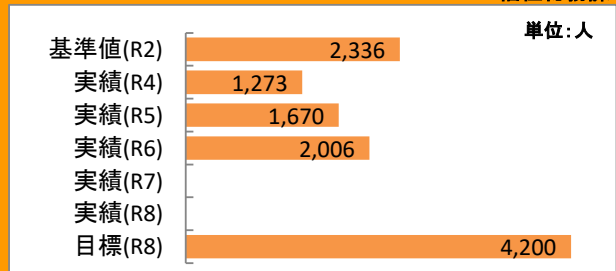


◎説明

会員数の減少や役員のなり手不足もあり、クラブ数が減少している。連合会にて広報活動や各種イベントを計画するなど努力しているが、現状は増加に至っていない。

社協・老人クラブ連合会開催スポーツ大会参加者数

福祉総務課



◎説明

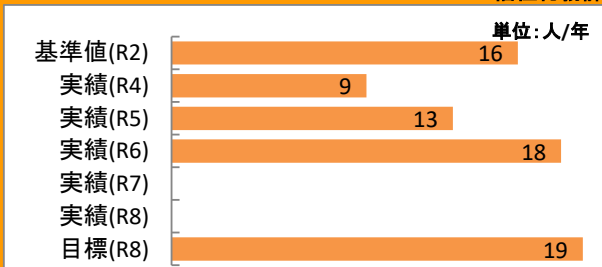
イベント数が増加したことで、昨年より参加者数が増加した。

政策 1-4 障がい者福祉

障がい者が住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域社会を育みます。

障害者就業・生活支援センター支援による就業者数

福祉総務課

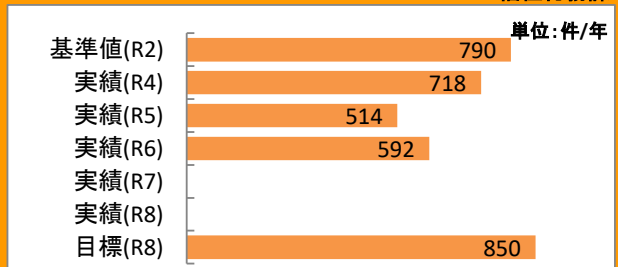


◎説明

「県南障害者就業・生活支援センターばれっと」からの年間実績報告により、就業者数は把握している。2年に1件ずつ増加している傾向である。

障害者相談支援事業の相談件数

福祉総務課

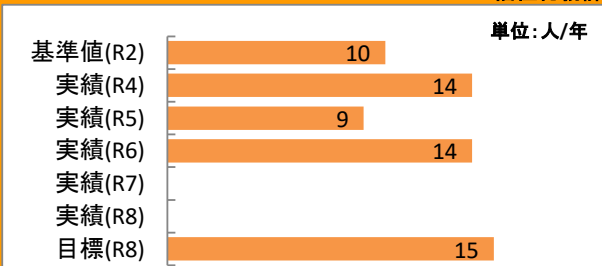


◎説明

業務委託先の「BRIDGEはあと」からの年間実績報告により、支援した回数を把握している。R5年度と比較すると、相談件数は増加している。目標件数には達していないが、相談機関があることで、相談内容に即時対応できている。

手話奉仕員養成講座受講者数

福祉総務課



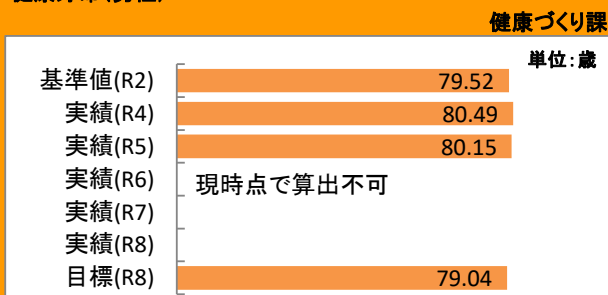
◎説明

本事業は、2か年をかけて、1年目に「入門課程」、2年目に「基礎課程」を受けていただき、手話奉仕員を養成する講座（委託）となっている。R6年度は、「入門課程」であり、市広報での周知のほか、市内事業所や商店へ案内チラシ掲示を依頼し、結果、申込受講者は14名であった。（うち、修了者は13名であった。）

政策1-5 健康・医療体制

主体的に健康づくりに取り組める環境づくりと安心の医療体制を整備します。

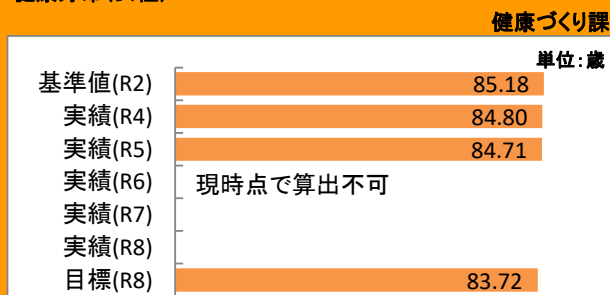
健康寿命(男性)



◎説明

健康寿命の算出は、人口・死亡者数及び介護認定(要介護2~5認定者数)により算出することになっており、1年遅れでデータが判明するため、R6年の実績値は現時点では算出不可である。(実績値はR8年3月末判明予定)
健康うんぜん21(第3次)に則り、取組行い、健康寿命の延伸を図っている。

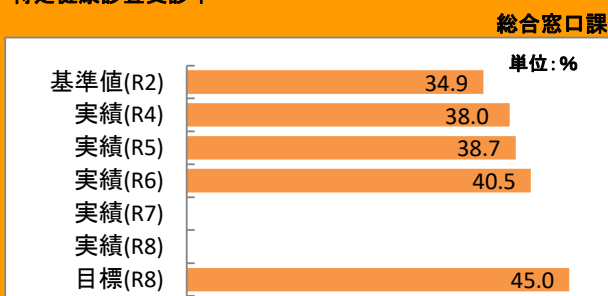
健康寿命(女性)



◎説明

健康寿命の算出は、人口・死亡者数及び介護認定(要介護2~5認定者数)により算出することになっており、1年遅れでデータが判明するため、R6年の実績値は現時点では算出不可である。(実績値はR8年3月末判明予定)
健康うんぜん21(第3次)に則り、取組行い、健康寿命の延伸を図っている。

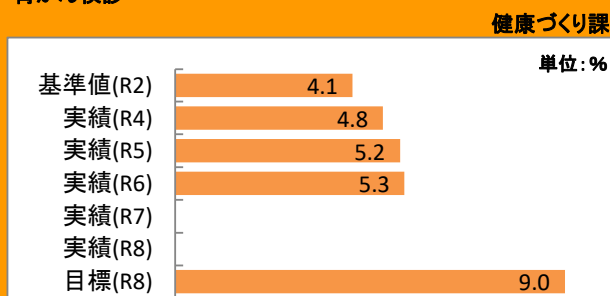
特定健康診査受診率



◎説明

- ・南高医師会に委託契約
- ・実施期間 令和6年5月13日~令和7年2月28日まで
- ・集団健診 40日(午前31日・午後9日)
- ・個別健診 40医療機関(雲仙市:21、南島原市19)
- ・人間ドック 7医療機関(雲仙市:3、南島原市:4)
- ・対象者数 7,921人
- ・受診者数 3,210人
- ・受診率 40.5%(暫定)
- ・特定健康診査(国保被保険者40~74歳)の受診者数により受診率を算出する。年度内の資格喪失者は、対象者数・受診者数から除く。

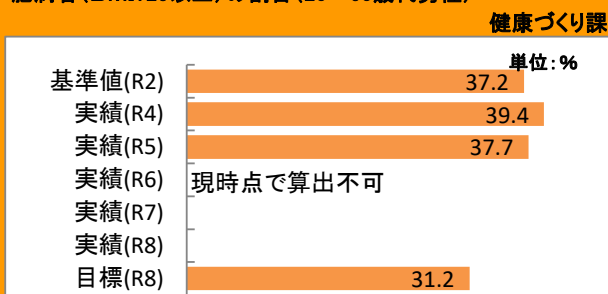
胃がん検診



◎説明

国の算定基準に合わせ、受診者/40歳以上の人口で算出している。受診率は微増しているが目標値には達していない。休日検診など受診しやすい環境整備や健康教育、広報紙、SNS等を活用し市民への普及啓発により受診率向上を図っている。

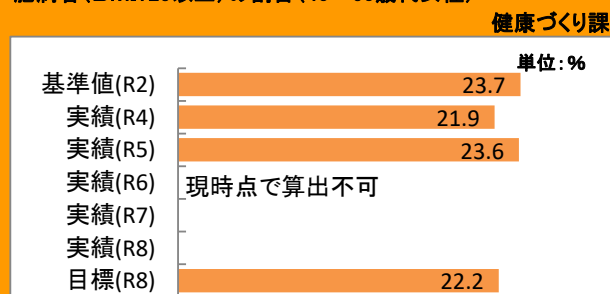
肥満者(BMI:25以上)の割合(20~60歳代男性)



◎説明

本年10月に正式に公表されるR6年度の特定健診結果のデータを利用し算出。
健康出前講座や健康教育を通して、栄養・食生活および運動等に関する正しい知識の普及・啓発を図っている。また、食生活改善推進員の養成および活動支援を実施している。

肥満者(BMI:25以上)の割合(40~60歳代女性)

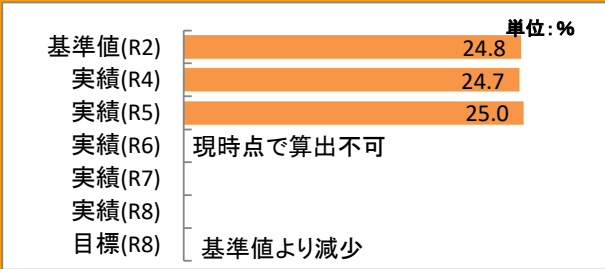


◎説明

本年10月に正式に公表されるR6年度の特定健診結果のデータを利用し算出。
健康出前講座や健康教育を通して、栄養・食生活および運動等に関する正しい知識の普及・啓発を図っている。また、食生活改善推進員の養成および活動支援を実施している。

成人の喫煙率の減少(男性)

健康づくり課

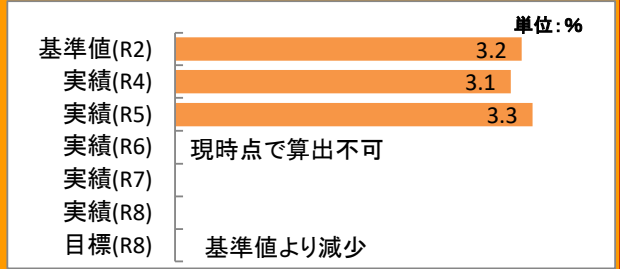


◎説明

本年10月に正式に公表されるR6年度の特定健診結果のデータを利用し算出。
健康出前講座や広報紙等を通して、たばこの健康被害について正しい知識の普及・啓発を図り、概ね横ばいで推移している。

成人の喫煙率の減少(女性)

健康づくり課

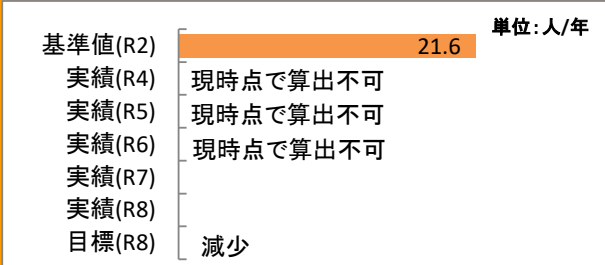


◎説明

本年10月に正式に公表されるR6年度の特定健診結果のデータを利用し算出。
健康出前講座や広報紙等を通して、たばこの健康被害について正しい知識の普及・啓発を図り、概ね横ばいで推移している。

自殺者数(人口10万人あたり)

健康づくり課

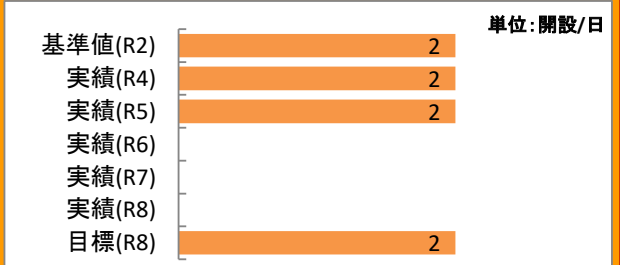


◎説明

長崎県衛生統計年報のデータが、R8年10月頃(R6データ)に公表となるため、現時点で算出できない。各種団体へのゲートキーパー講座の実施や、庁内外の連携体制整備等、誰も自殺に追い込まれることのない雲仙市の実現に向けて取り組みを行っている。

県南医療圏二次救急医療体制確保(平日の夜間、休祝日の開設数)

健康づくり課



◎説明

島原半島内において、病院群輪番制参加病院を東ブロック、西ブロックに分け、各ブロックで当番表により開設しており、救急医療体制が確保できている。

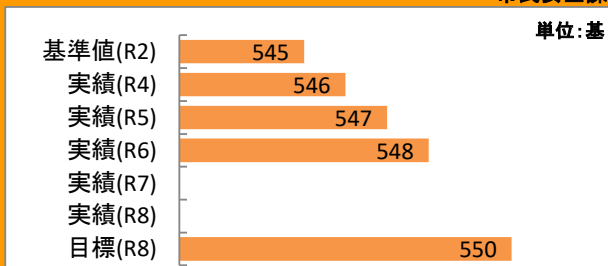
※目標達成

政策1-6 暮らしの安全確保

災害や犯罪、事故を未然に防ぎ、市民の尊い生命と財産を守ります。

防火水槽の設置数(20t以上)

市民安全課

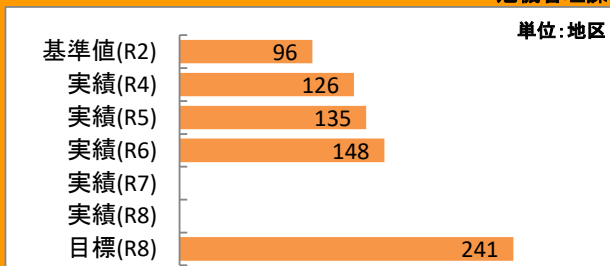


◎説明

新設:1基、更新:1基

自主防災組織地区数

危機管理課

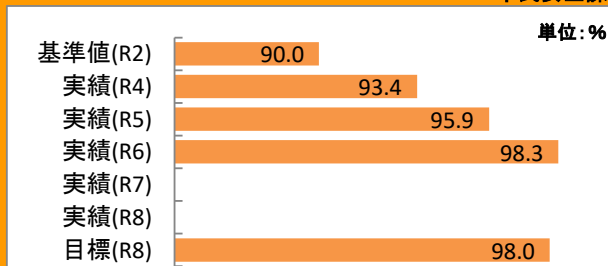


◎説明

令和5年度末の組織数は135組織であったため令和6年度中に13組織が結成された。

防犯灯のLED化率(H26以降の累計)

市民安全課



◎説明

市全体防犯灯基数:4,236基
うちLED灯基数:4,167基

※目標達成

刑法犯罪発生件数

市民安全課



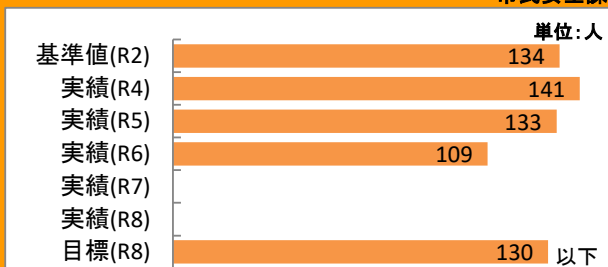
◎説明

【内訳】
凶悪犯:1、粗暴犯:11、窃盗犯:53、
知能犯:7、風俗犯:1、その他:3

※目標達成

交通事故による死傷者数

市民安全課



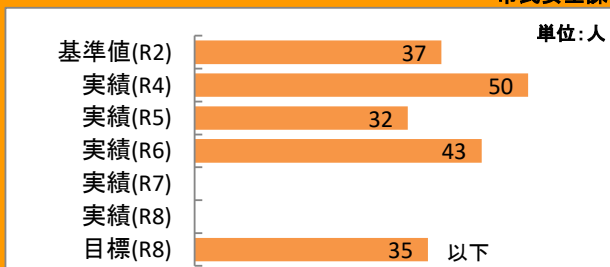
◎説明

【内訳】
死者数:3、負傷者数:106

※目標達成

高齢者交通事故者数

市民安全課

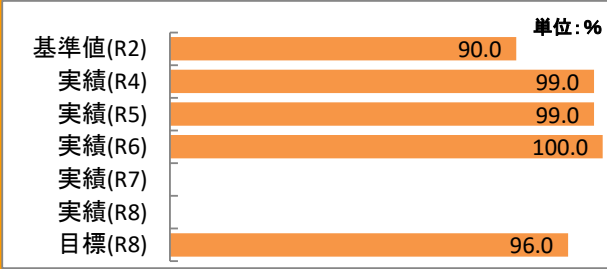


◎説明

【内訳】
死者数:3、負傷者数:23、その他:17

消費生活センターにおける救済率(未然防止件数を含む)

地域づくり推進課



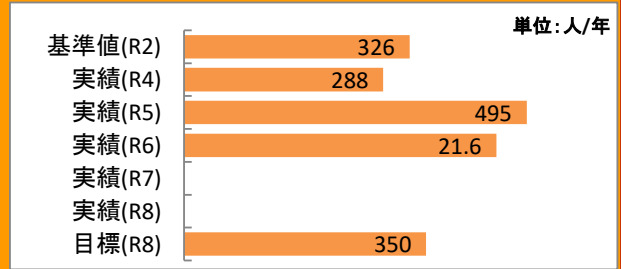
◎説明

R6年度実績 308件/308件(相談件数総数)=100%

※目標達成

消費生活関係出前講座等受講者数

地域づくり推進課



◎説明

R6年度実績 451名

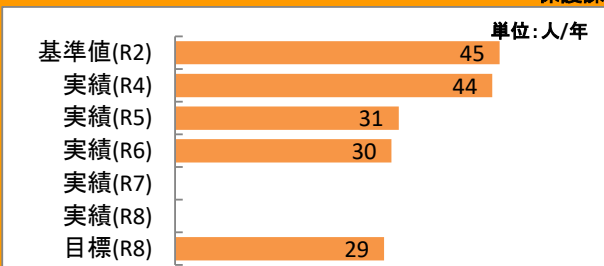
※目標達成

政策 1-7 低所得者福祉

低所得者の自立を支援します。

生活保護者等就労自立促進事業計画による支援対象者数

保護課



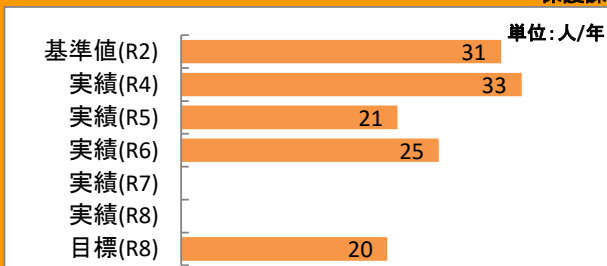
◎説明

※目標達成

毎月開催しているハローワーク巡回相談に加え、支援対象者の自己表現(なりたい自分へ向けての計画)を考えるように促し、自立に向けて積極的に取り組むよう支援した。

生活保護者等就労自立促進事業計画による就労者数

保護課



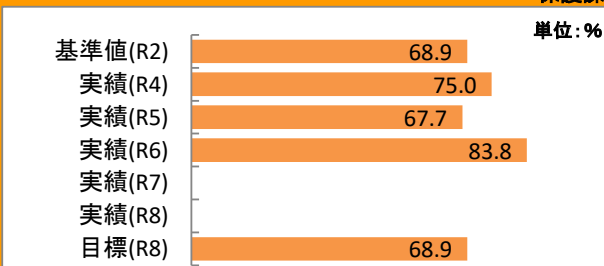
◎説明

※目標達成

働く意欲や能力がある人を対象として、求職就労支援促進計画事業に登録を行ない、ハローワークの巡回相談などを通じて、求人情報の提供を行なう等、積極的に支援した結果、登録者 30人の内、25人が就労した。

生活保護者等就労自立促進事業計画による就労率

保護課



◎説明

※目標達成

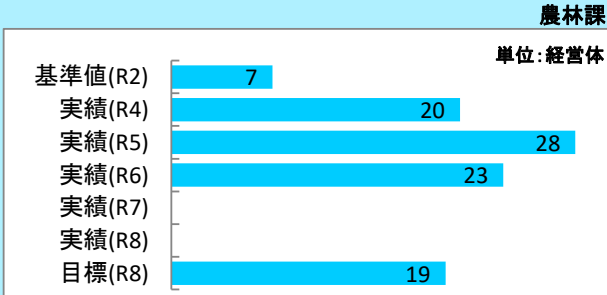
関係機関と連携を密にし、積極的な取り組み、支援を行った。

基本方針2 産業と交流

政策2-1 農業

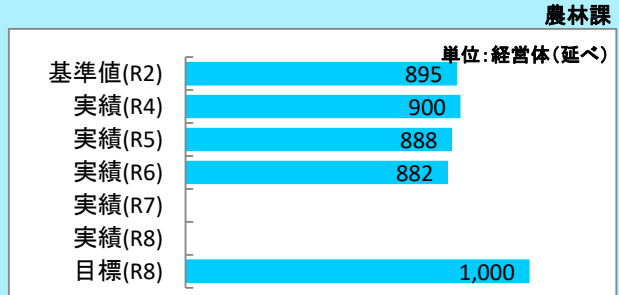
国内外の競争に勝ち抜く日本屈指の農業を確立します。

農業所得10,000千円以上の経営体数



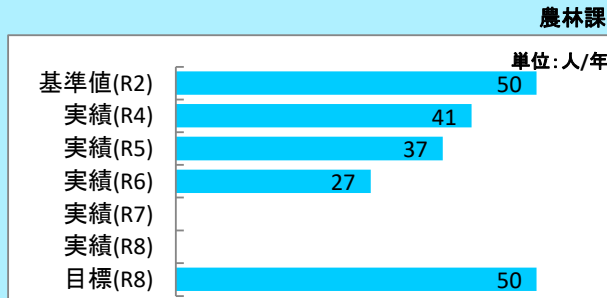
◎説明 ※目標達成
島原振興局において調査を行う雲仙市内のR6実績

認定農業者数<法人含む>



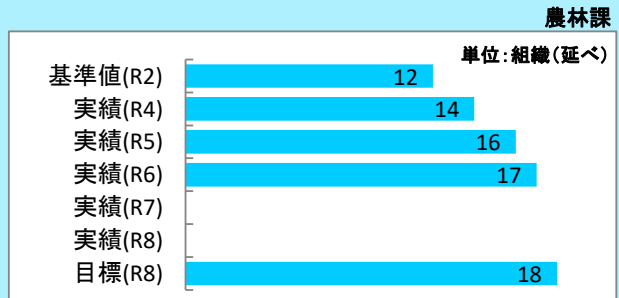
◎説明
認定農業者名簿より

新規就農者数



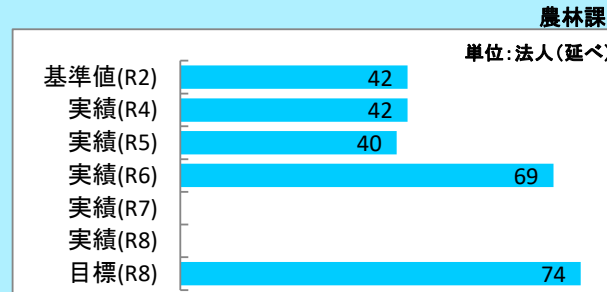
◎説明
島原振興局において調査を行う雲仙市内のR6実績

集落営農組織数



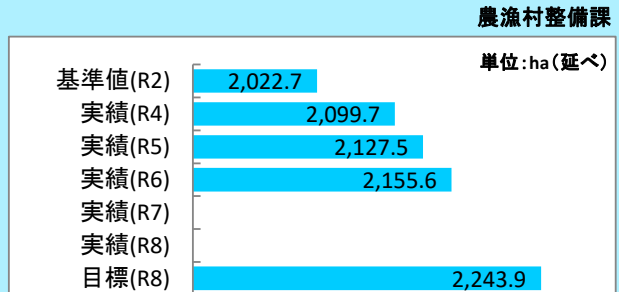
◎説明
令和6年度集落営農組織等取組状況調査(県)

農業生産法人数



◎説明
令和6年度農業法人調査(県)

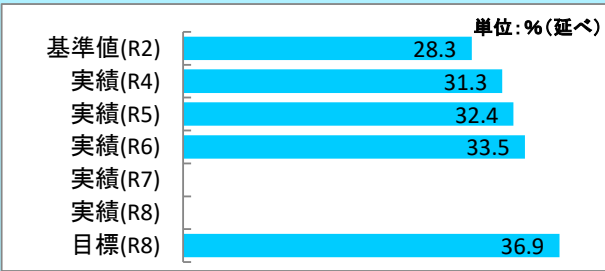
農地の区画整理面積



◎説明
R6までの実績
水田面積 1,295.10ha
畑面積 860.47ha
合計 2,155.57ha

畑のほ場整備率

農漁村整備課

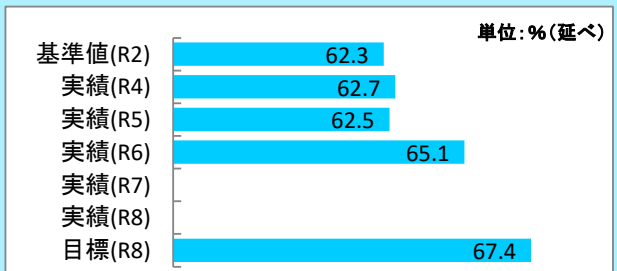


◎説明

R6年度の実績
 畑の耕地面積(第65次より) 2,570ha
 R6年度までの整備面積 860.47ha
 宮田地区整備面積 5.1ha
 横田地区整備面積 0.9ha
 桃山田地区整備面積 14.2ha
 岡南部地区整備面積 7.7ha
 ・畑の区画整理面積:860.47ha/畑の耕地面積:2,570ha×100=整備率:
 33.48%

農地集積率

農林課

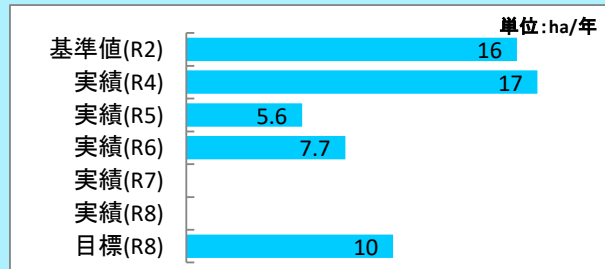


◎説明

令和6年度「担い手の農地利用集積状況調査」より

年間耕作放棄地解消面積

農林課



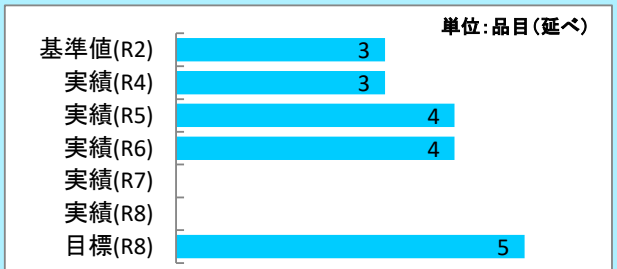
◎説明

※目標達成

令和6年度農業委員会農地利用の最適化の推進の状況その他事務の実施状況の公表数値による

長崎県特別栽培農産物数

農林課

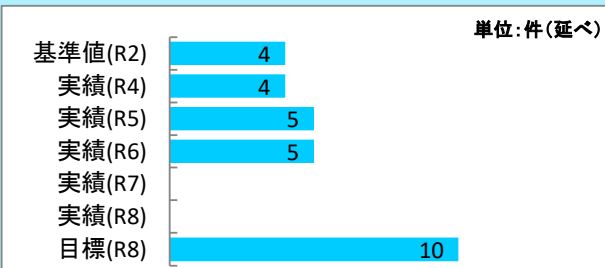


◎説明

長崎県特別栽培農産物取得者(長崎県HPより)

有機JAS認定件数

農林課

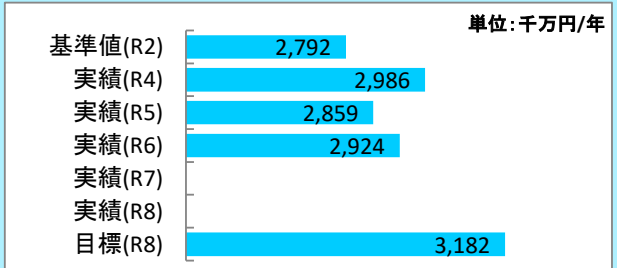


◎説明

有機JAS認証事業者一覧詳細(令和7年4月1日現在)

農業産出額

農林課



◎説明

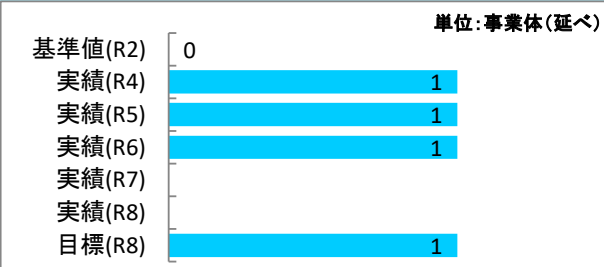
統計で見る日本(市町村別農業産出額【推計】R7.5.23更新)より

政策 2-2 林業

持続可能で経営効率の高い林業を推進します。

意欲と能力のある林業経営体数

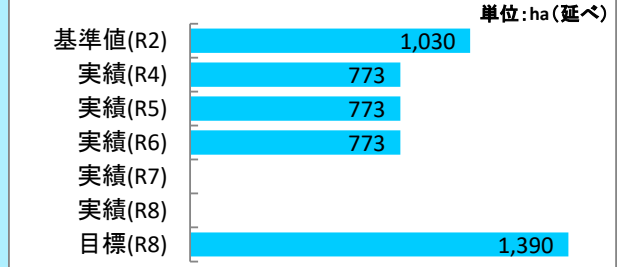
農林課



◎説明 ※目標達成
雲仙森林組合が令和4年2月に新たに認定された

森林経営長期受委託契約面積

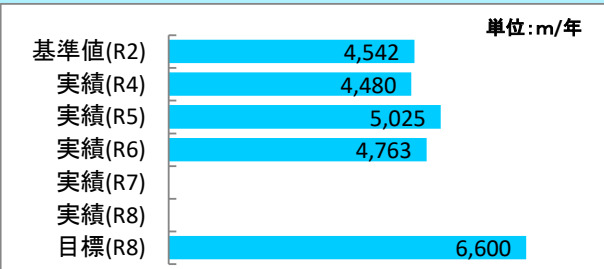
農林課



◎説明
令和6年度中の新規長期受委託契約なし(昨年度と同数)

路網の整備

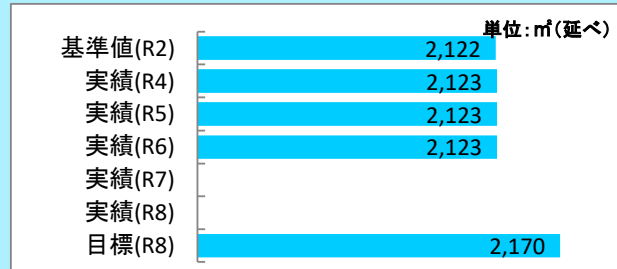
農林課



◎説明
令和7年度版「島原半島森林・林業の概要」及び市単独事業実績値
・雲仙市内で令和6年度において開設された作業道延長

保安林面積

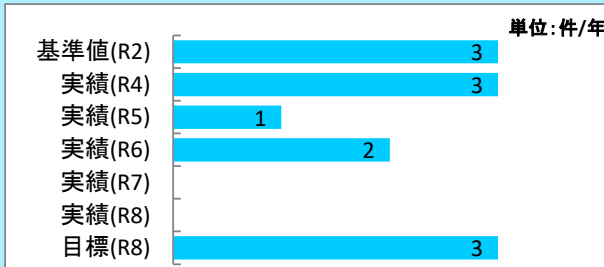
農林課



◎説明
令和7年度版「島原半島森林・林業の概要」より
・雲仙市内の保安林指定面積

森林経営計画策定件数

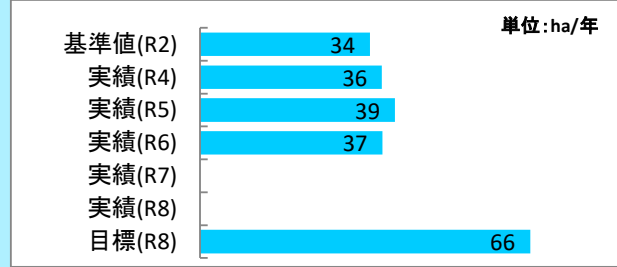
農林課



◎説明
令和5年度中に雲仙市が認定した森林経営計画数(変更認定:2件)

利用間伐面積

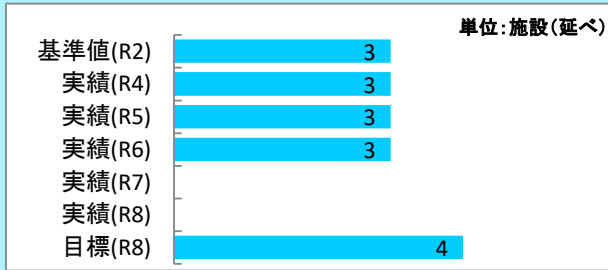
農林課



◎説明
令和7年度版「島原半島森林・林業の概要」及び市単独事業実績値
・雲仙市内で令和5年度において実施された利用間伐面積

県産材利用の公共施設数

農林課



◎説明

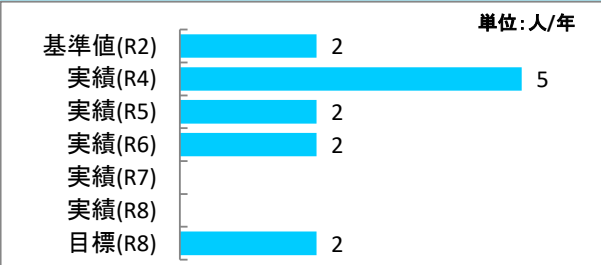
令和6年度中の新たな県産材を活用した木造並びに木質化した公共施設なし(昨年度と同数)

政策 2-3 水産業

生産環境の整備と付加価値向上により、持続可能な水産業を確立します。

新規漁業就業者数

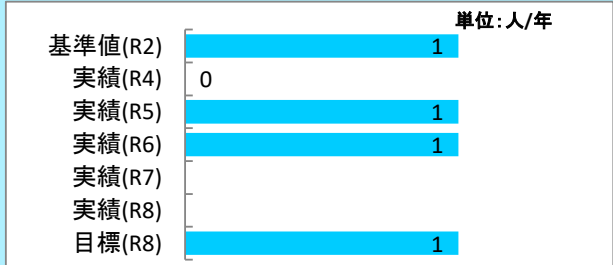
農漁村整備課



◎説明 ※目標達成
漁業者からの情報・紹介をもとに、目標値2名の新規希望者を獲得できた。

経営改善個別指導

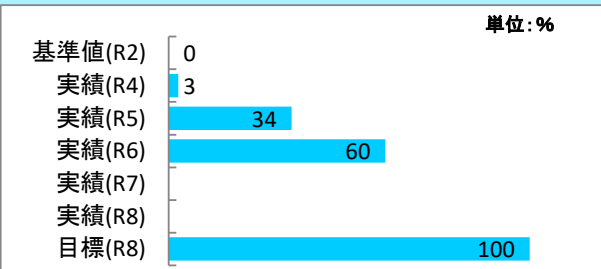
農漁村整備課



◎説明 ※目標達成
1件の指導案件があった。

漁港施設整備率(漁港施設岸壁整備)

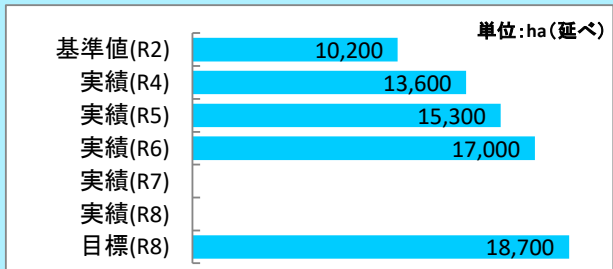
農漁村整備課



◎説明
R5までの実績
R1 費用対効果検証
R2 県関係機関との協議
R3 測量・設計業務
R4ブロック製作工事着手
R5ブロック製作工事発注
R6ブロック据付工事、製作工事施工

有明海海底耕耘

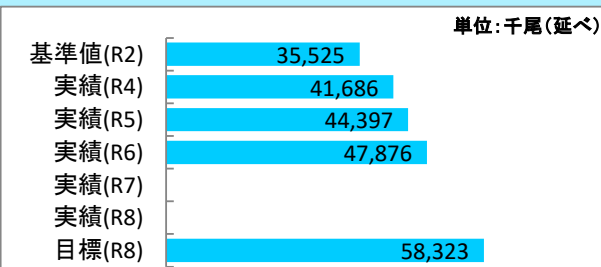
農漁村整備課



◎説明
令和6年度実績1,700ha。
R8目標に対しR7年度で達成見込。

種苗放流(稚魚)

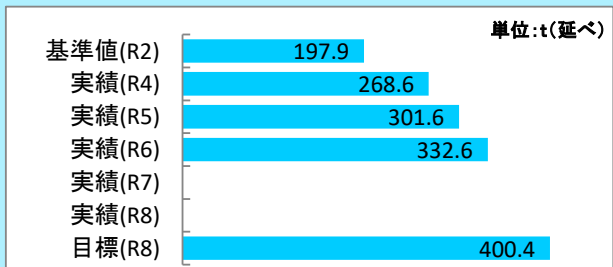
農漁村整備課



◎説明
令和6年度実績3,137千尾。
事業効果としてクマエビやヒラメの水揚げ増の傾向が見られる。漁協役員と協議したところ、種苗の大型化や物価高による種苗単価上昇も見込まれ、漁業者や国庫の予算確保も厳しく、尾数の増は難しい状況が続いている。

種苗放流(アサリ)

農漁村整備課



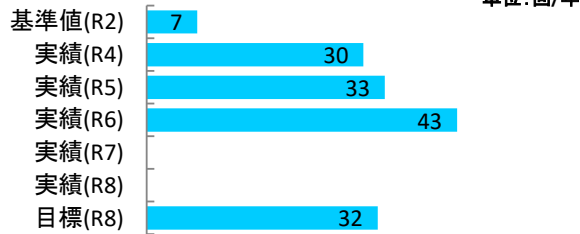
◎説明
令和6年度実績31.0t。
R8目標に向け順調に推移している。

政策 2-4 物産ブランド

物産のブランド化により、販路拡大を進めます。

「雲仙ブランド」のPR活動及び商談会回数

観光物産課



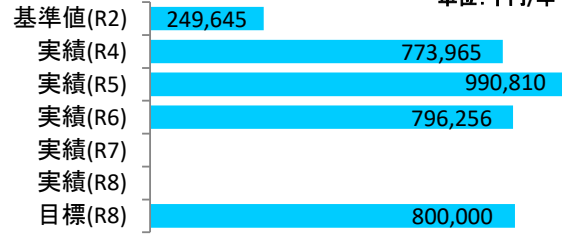
◎説明

※目標達成

ブランド補助金の周知等により、ブランド補助金を活用したPR活動や商談会等が増えたことから、目標値の32回を達成した。

ふるさと応援寄附額

観光物産課

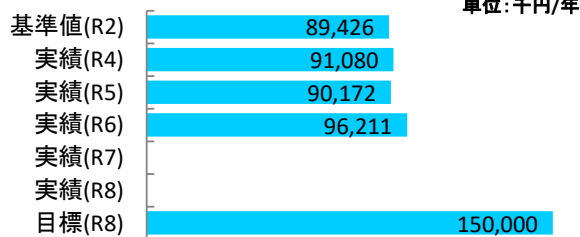


◎説明

新規返礼品の登録やポータルサイトの追加、リピーター対策等、寄付額を伸ばすための取組は行ったものの、原材料価格高騰による価格の見直しや人気の食肉加工品が返礼品として取り扱いができなくなったことが影響し、目標額を達成することができなかった。

直売所の売上額

観光物産課



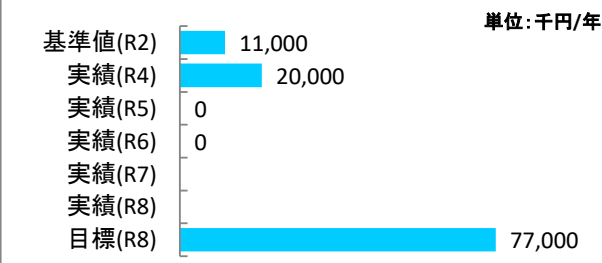
◎説明

吾妻ふるさとふれあい館 34,365千円
千々石農産物直売所 61,846千円
農産物の販売において、夏場の大雨など天候不順の影響により、取扱い商品が少なく、販売額が伸びなかった。

政策 2-5 商工業・企業誘致・新産業

商工業の振興や企業誘致、新産業の育成により、雇用の場を創出し、地域経済の活性化を図ります。

中小企業振興資金・設備資金助成事業における融資実行額
商工労政課



◎説明

・県等が上記事業より有利な融資制度を設けていること、また、R2からR4まで左記事業より有利な新型コロナウイルス感染症対策緊急経営安定化事業を実施したこと等から、中小企業振興資金・設備資金助成事業による新たな融資はゼロであった。

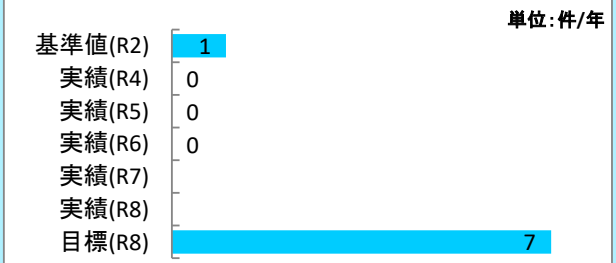
【参考:新型コロナウイルス感染症対策緊急経営安定化事業実績】

R2年度 融資実行額:2,316,712千円(83件)

R3年度 融資実行額: 722,327千円(47件)

R4年度 融資実行額:2,445,080千円(85件)

中小企業振興資金・設備資金助成事業における融資実行件数
商工労政課



◎説明

・県等が上記事業より有利な融資制度を設けていること、また、R2からR4まで左記事業より有利な新型コロナウイルス感染症対策緊急経営安定化事業を実施したこと等から、中小企業振興資金・設備資金助成事業による新たな融資はゼロであった。

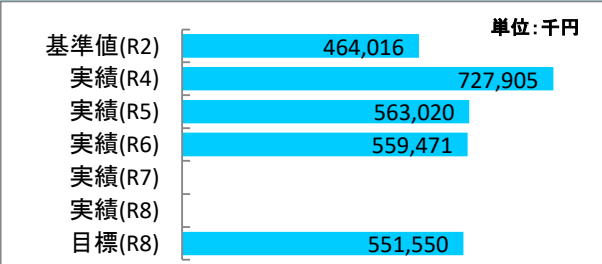
【参考:新型コロナウイルス感染症対策緊急経営安定化事業実績】

R2年度 融資実行額:2,316,712千円(83件)

R3年度 融資実行額: 722,327千円(47件)

R4年度 融資実行額:2,445,080千円(85件)

製造事業所平均年間製造品出荷額
商工労政課、企業誘致推進室

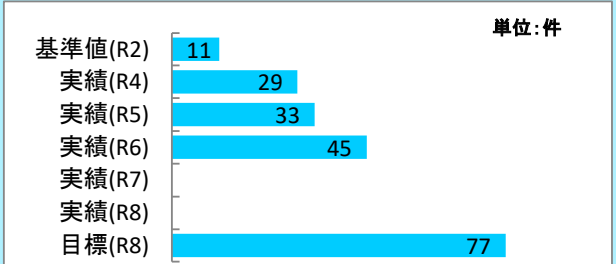


◎説明

※目標達成

R5経済構造実態調査より(R5実績値)
製造品出荷額2,573,566万円÷事業所数46≒559,470千円

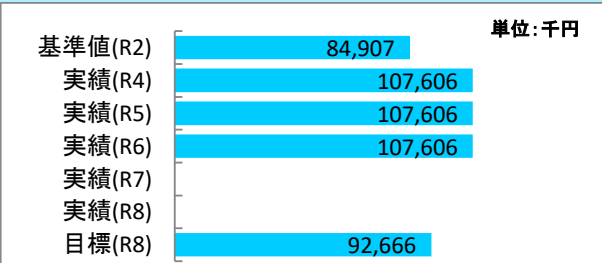
新規出店数(起業・創業により商工会に加入した事業所数)(R2以降の累計)
商工労政課



◎説明

商工会と連携し、27件の新規出店・創業支援に取り組んだ結果、新たに12事業者が商工会に加入した。

卸売・小売事業所平均年間販売額
商工労政課

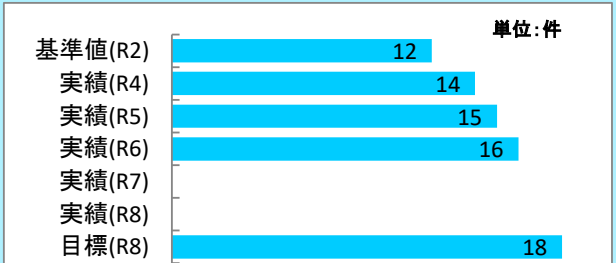


◎説明

※目標達成

R3経済センサスより、(R3年度実績値)年間商品販売額52,404百万円÷事業所数487件≒107,606千円

企業誘致件数
企業誘致推進室

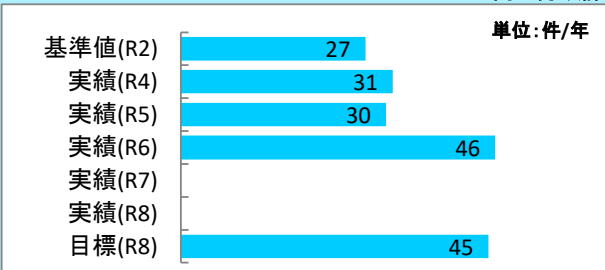


◎説明

企業誘致件数 16件

創業支援相談件数

商工労政課



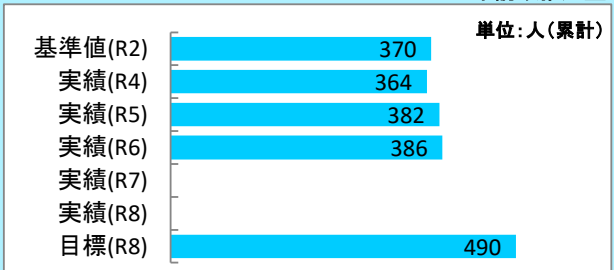
◎説明

※目標達成

雲仙市サポート事業: 8件。
商工業活性化推進事業: 27件
窓口相談: 11件

誘致企業雇用者数

企業誘致推進室

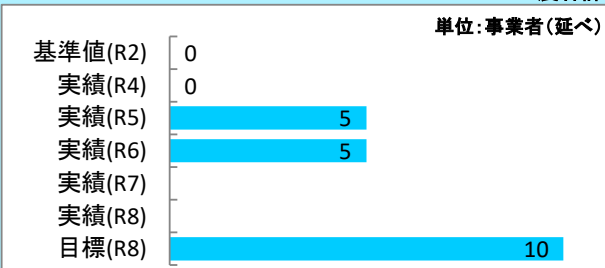


◎説明

令和6年度末 誘致企業雇用実数(企業誘致推進室調べ)

6次産業化法に基づく認定事業者数

農林課

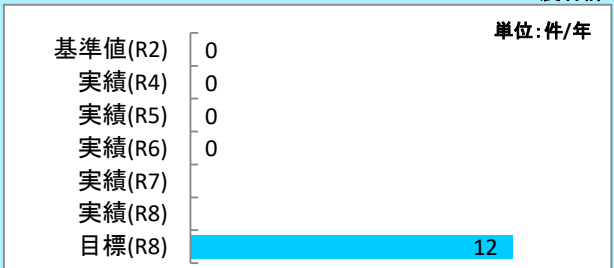


◎説明

六次産業化・地産地消法認定総合化事業計画一覧(農林水産省HP)より

消費者と生産者との意見交換会の開催

農林課

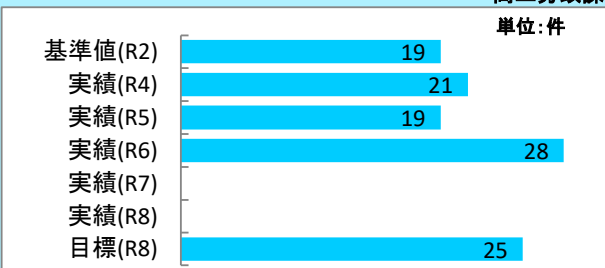


◎説明

令和6年度においては、消費者と生産者との意見交換会を開催することができなかった。

ワーク・ライフ・バランスや職場環境改善に取り組んでいる企業数

商工労政課



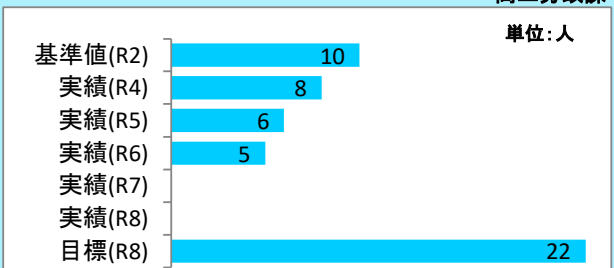
◎説明

※目標達成

新規12事業者を含む計28事業者が、ワーク・ライフ・バランスや処遇改善に取り組んだ。

市内高校に通う生徒の市内企業への就職数

商工労政課

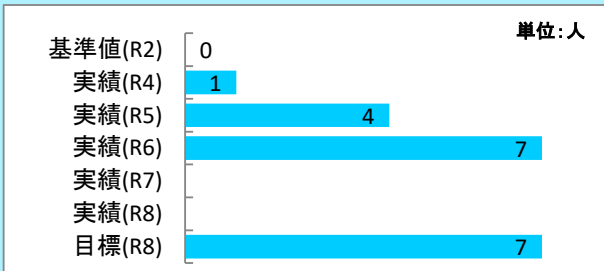


◎説明

・県、ハローワークと連携し、市内高校等向けの企業説明会開催や企業ガイドブック配布等による市内企業のPRを行った結果、市内高校のR6年度の新卒就職者数45名のうち、市内企業への就職者は5名であった。

特定地域づくり事業における派遣職員の雇用者数

商工労政課



◎説明

※目標達成

R4年度新規採用:1名

R5年度新規採用:3名

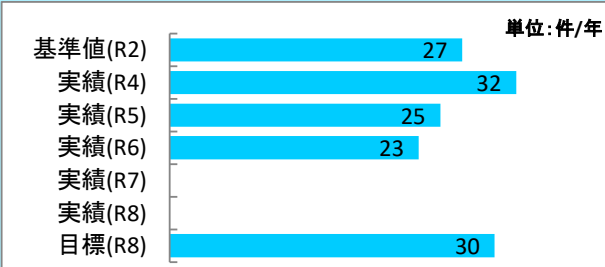
R6年度新規採用:3名

政策 2-6 観光・交流

自然環境や歴史文化など地域資源を活用した観光振興により、交流人口を拡大させ、地域経済の活性化を図ります。

体験型観光プログラム数

観光物産課

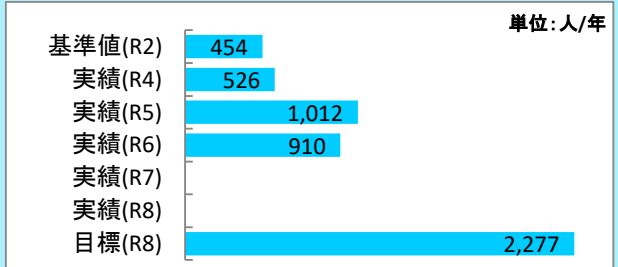


◎説明

長崎県補助事業の活用等により、地域ならではのコンテンツ造成等に取組まれたものの、昨年度と比較し、減少傾向となった。

体験型観光の参加者数

観光物産課

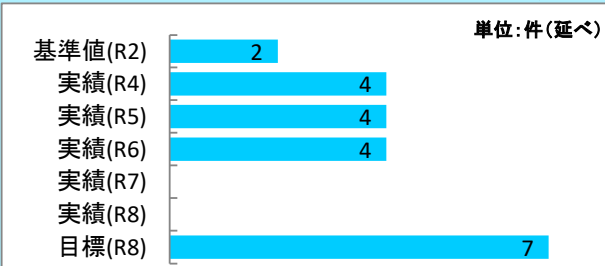


◎説明

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により県内及び隣県の学校の修学旅行が遠方へ行くことが増えたこと等を要因に減少となった。

ホテル・旅館の大規模建築物の耐震化件数

建築課

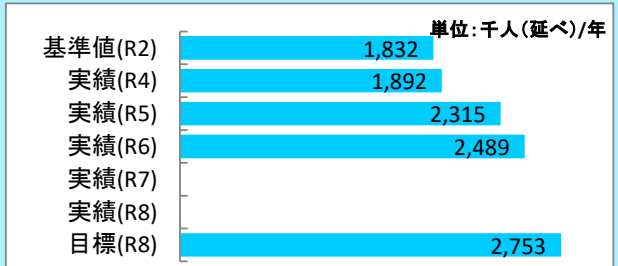


◎説明

大規模建築物耐震化事業
 平成30年度: 雲仙九州ホテル
 令和元年度: 伊勢屋旅館
 令和4年度: 雲仙富貴屋・雲仙宮崎旅館

観光客延数

観光物産課

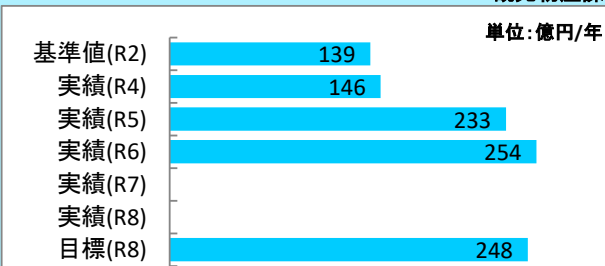


◎説明

令和6年雲仙市観光統計より
 新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行し、観光客延数は回復しているが、依然として目標値には届いていない。

観光消費額

観光物産課



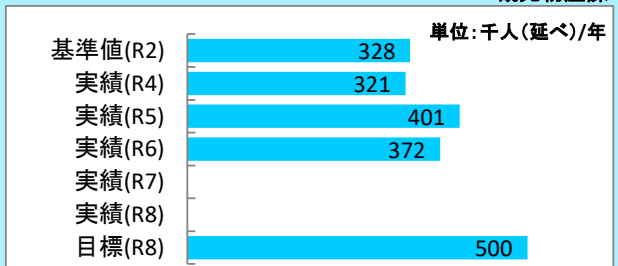
◎説明

令和6年雲仙市観光統計より
 宿泊施設の高付加価値化による宿泊費の上昇や観光体験コンテンツにより飲食・娯楽にかかる費用が上昇したことで観光消費額の大幅増につながった。

※目標達成

延宿泊者数

観光物産課

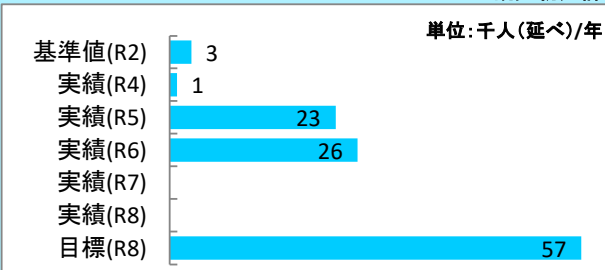


◎説明

令和6年雲仙市観光統計より
 新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行したが、主要宿泊施設の建て替え、廃業等で部屋数が減少したことにより、宿泊客が減少した。

外国人延宿泊者数

観光物産課

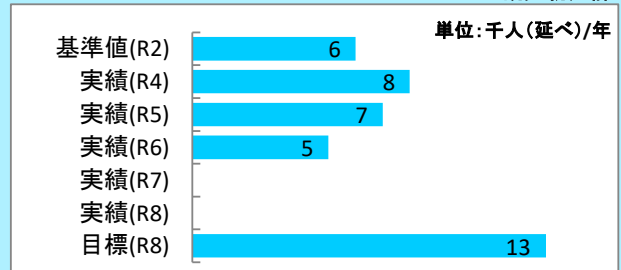


◎説明

令和6年雲仙市観光統計より
新型コロナウイルス感染症は5類感染症に移行し、外国人延宿泊者数は回復し、増加傾向にある。

修学旅行延宿泊者数

観光物産課

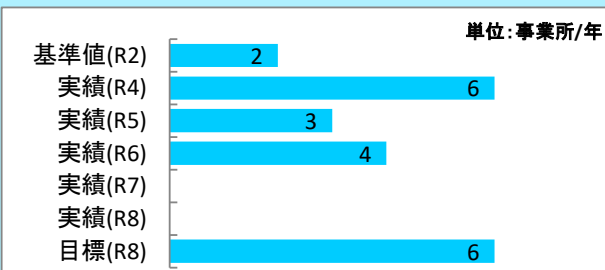


◎説明

新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により県内及び隣県の学校の修学旅行が遠方へ行くことが増えたこと等を要因に減少となった。

交流を行った大学・企業等の数

観光物産課

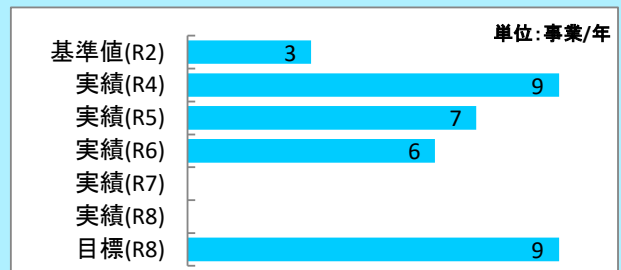


◎説明

【観光地活性化事業】
長崎日本大学高等学校
国見町神代小路重要伝統的建造物群保存地区に点在する古民家等に長崎日本大学高等学校の学生が制作した芸術作品等を展示することで、本市が有する観光資源の新たな活用につなげると共に、当地区への来訪者増及び交流人口の拡大につなげた。
【ワーケーション等推進事業】
令和6年度は大成建設株式会社及び三菱地所丸の内シェフズクラブフィールドワーク、日本大学フィールドリサーチ等による企業等との交流があった。

姉妹都市等による国内・国外交流事業数

観光物産課生涯学習課



◎説明

【国際交流事業】求礼郡(韓国)との交流については、コロナ禍以降交流を見合わせており、実施には至っていない。
【観光姉妹都市等交流事業】観光姉妹都市の霧島市(鹿児島県)と友好交流都市の土庄町(香川県)と双方の産業まつり等や合同イベントに参加することで交流を図った。
【天正遣欧少年使節ゆかりの地交流事業】波佐見町が主事務局となり、波佐見町(宿泊:佐世保市)にて国内交流事業を実施した。また次年度のイタリアへの海外派遣事業についても協議し構成市町での連携を強化した。

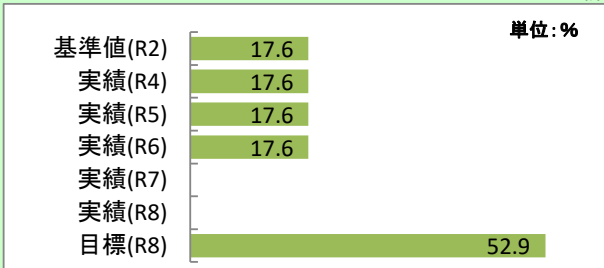
基本方針3 社会基盤と環境

政策3-1 道路・公共交通

広域的な道路ネットワークの構築と公共交通機関の維持・活性化を図ります。

高規格道路「島原道路」整備率(雲仙市内)

監理課

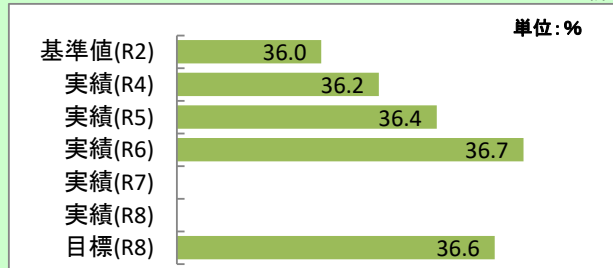


◎説明

H29.12.16吾妻愛野バイパス開通
市内の供用開始区間3km/(市内延長)17km=17.6%
【市内供用開始区間内訳】愛野森山BP 1km、吾妻愛野BP2km

市道の改良率

監理課



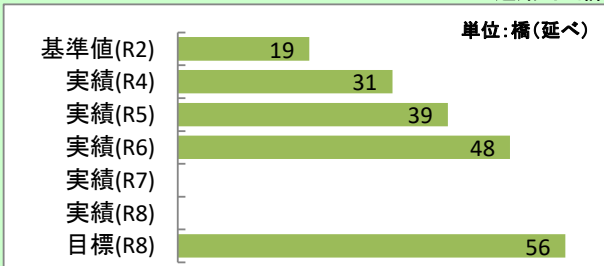
◎説明

※目標達成

令和6年度道路台帳更新業務の改良路線の数値を集計して算出

橋梁補修

道路河川課

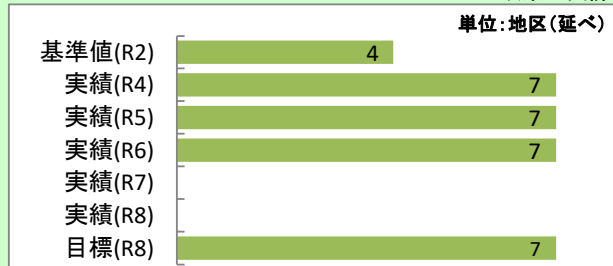


◎説明

令和5年度まで補修完了 39橋
令和6年度補修完了 9橋
合計 48橋

オンデマンド型乗り合い交通運行地区数

政策企画課



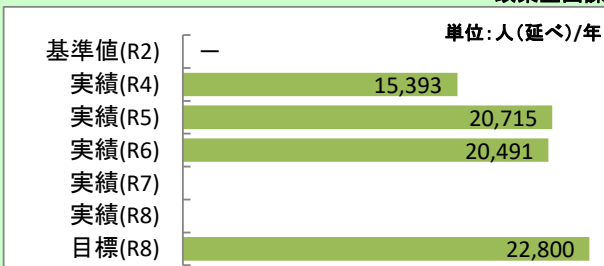
◎説明

※目標達成

○実証実験(R2.10-R4.6): 市内4地区(国見町、瑞穂町、吾妻町、愛野町)で運行
○本格運行(R4.7-): 市内全町(7地区)で運行

オンデマンド型乗り合い交通利用者数

政策企画課



◎説明

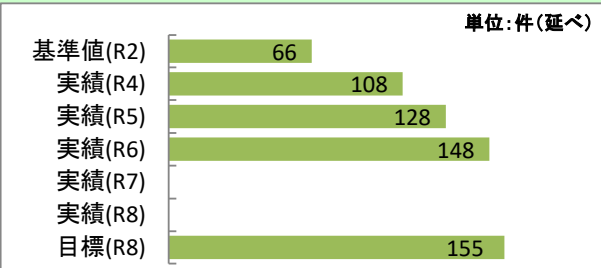
○エリア1(国見町・瑞穂町) 4,959人
○エリア2(吾妻町・愛野町) 5,886人
○エリア3(千々石町・小浜町) 4,823人
○エリア4(小浜町・南串山町) 4,823人

政策3-2 社会基盤

豊かな暮らしを支える社会基盤を計画的に整備します。

危険空家の除却費用助成件数

建築課



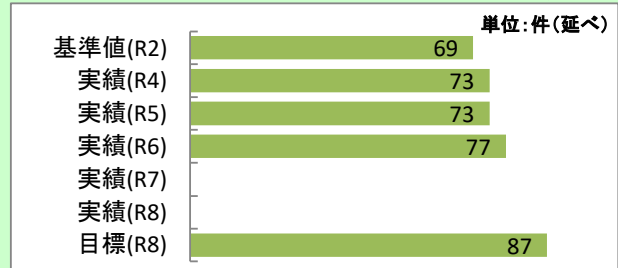
◎説明

老朽危険空家除却費用助成件数

平成28年度:17件 令和3年度:19件
 平成29年度:13件 令和4年度:23件
 平成30年度:10件 令和5年度:20件
 令和元年度:12件 令和6年度:20件
 令和2年度:14件

木造住宅耐震診断費用助成件数

建築課



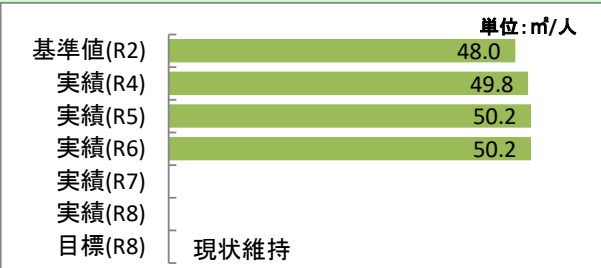
◎説明

木造住宅耐震診断費用助成件数

平成18年度～26年度:46件
 平成27年度:3件 令和2年度:1件
 平成28年度:8件 令和3年度:2件
 平成29年度:4件 令和4年度:2件
 平成30年度:5件 令和5年度:0件
 令和元年度:2件 令和6年度:4件

公園等整備量(一人当たり面積)(H24)

監理課



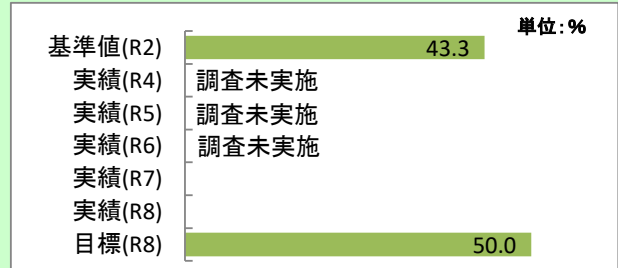
◎説明

※目標達成

住民一人当たりの公園規模(雲仙市内全体の公園面積/人口)

公園の充実度(H24)

監理課

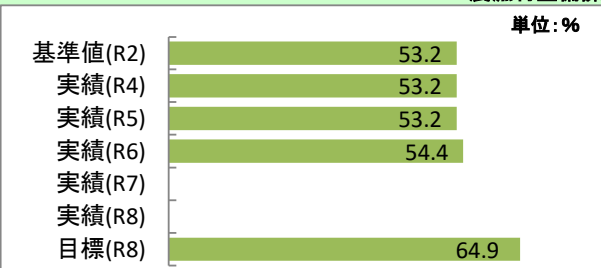


◎説明

雲仙市緑の基本計画に基づく市民アンケート(雲仙市の公園に対する市民の満足度)

漁港海岸保全施設整備率

農漁村整備課

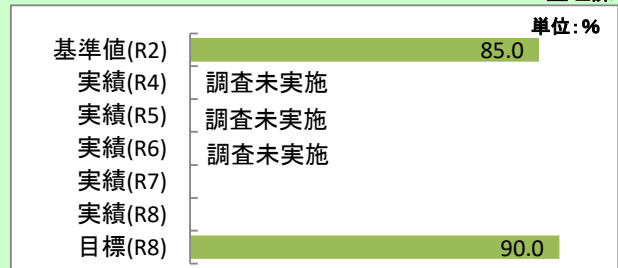


◎説明

R6までの実績
 木指漁港海岸 L=1,156m
 赤間漁港海岸 L=210m
 千々石漁港海岸 L=31m
 $1.397/2.566 \times 100 = 54.4\%$

自慢できる景観がある割合

監理課



◎説明

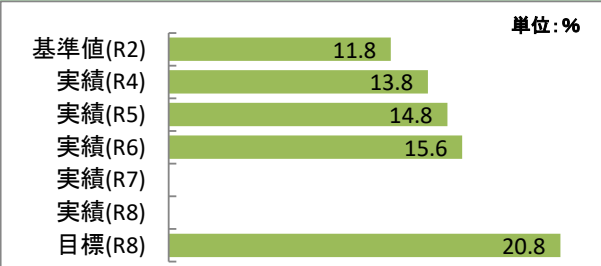
雲仙市景観計画に基づく市民アンケート(雲仙市の現状に対する評価)

政策 3-3 上下水道

上下水道施設の適正な維持管理と水洗化の普及を図ります。

水道施設の耐震化率(H26以降の累計)

水道課

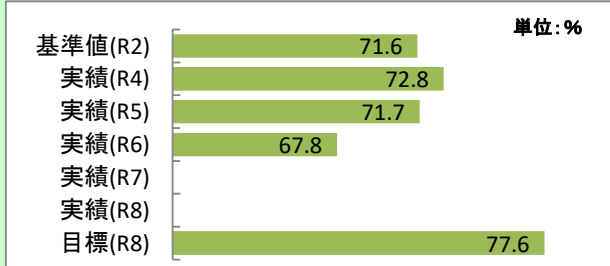


◎説明

耐震化率算出表による。

水道有収率(有収水量/給水量)

水道課

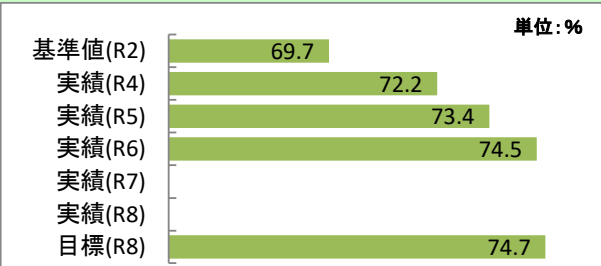


◎説明

令和6年度配水量集計表(年間)の配水年度集計による。

水洗化率(下水道)

下水道課



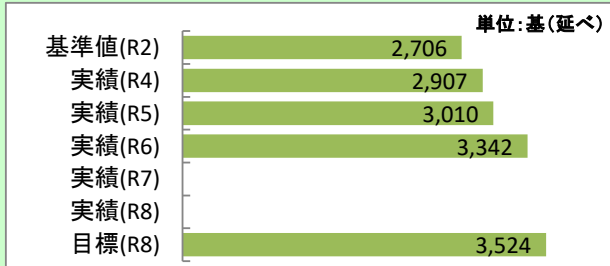
◎説明

水洗化率

= 接続人口 / 処理区域内人口 × 100
 = 13,882人 / 18,637人 × 100
 = 74.5%

合併処理浄化槽設置基数

環境政策課



◎説明

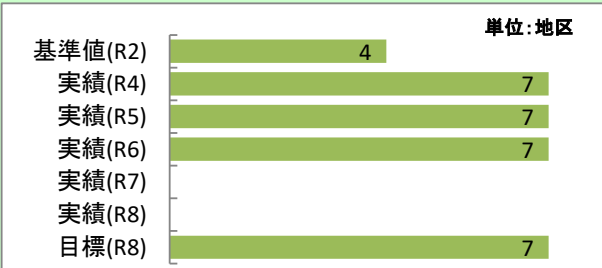
国見: 1,733基 瑞穂: 251基 吾妻: 256基
 愛野: 217基 千々石: 65基 小浜: 475基
 南串山: 345基

政策3-4 情報化・先端技術

ICTやロボット技術など先端技術を活用したまちづくりを進めます。

光ブロードバンドサービス開始地区数

行革推進課



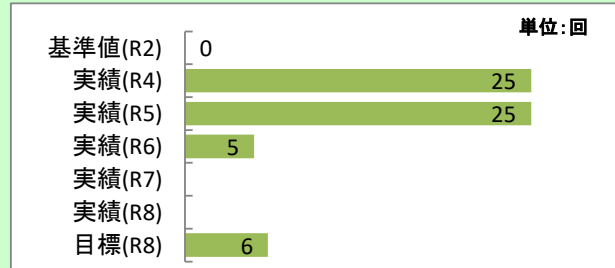
◎説明

※目標達成

市内全域での超高速ブロードバンド整備に向け、民設民営方式による雲仙市超高速ブロードバンド基盤整備事業について、令和元年度に整備事業者を選定し2年度から着手。3年度に国見町の一部・瑞穂町・千々石町・小浜町の一部・南串山町を整備し、これにより市内全域の超高速ブロードバンド環境整備が完了した。

デジタル活用講習会開催数

行革推進課

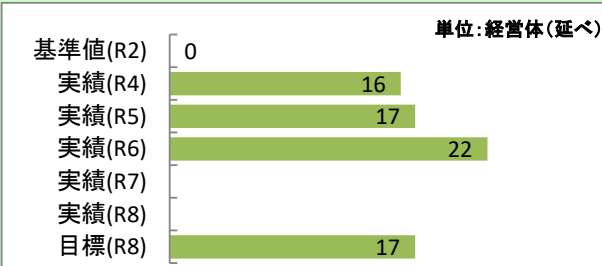


◎説明

総務省デジタル活用支援推進事業を活用した住民向けデジタルサポートとして、市内3か所(国見・吾妻・南串山)において「スマホ教室」を計5回開催し、受講者が延べ42人あった。

スマート農業を新たに導入した経営体数(農業)

農林課



◎説明

※目標達成

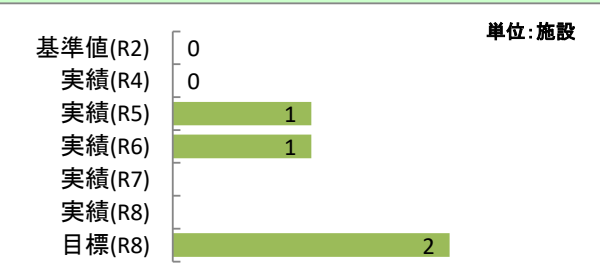
令和6年度に光り輝く雲仙カアップ事業を活用しスマート農業機械購入事業、環境制御機器導入事業、出荷調整用機器導入事業を活用した経営体数

政策3-5 環境にやさしいまちづくり

豊かな自然環境を守りながら、再生可能エネルギーの活用を進めます。
また、ごみが少ない、衛生的で安心して暮らせる生活環境をつくれます。

木質バイオマス等発電・熱利用施設(半島内)

環境政策課

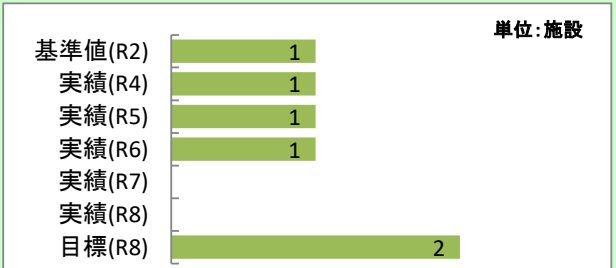


◎説明

【木質系】市環境センター(し尿処理施設)へ、地元民間事業者が運営する木質バイオマスボイラーを導入(R5年7月) 二酸化炭素排出量を大きく削減しているが、更に効率化を図る調整を行っている。

地熱発電施設(温泉水)

環境政策課

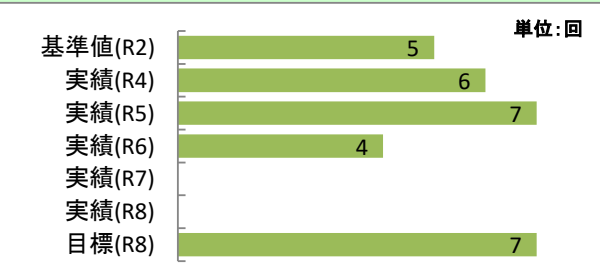


◎説明

R6年度に市所有源泉を活用した温泉発電事業基本計画策定(概略設計)業務を実施し、事業採算性が見込める発電規模やビジネスモデル等の検討を行った。

環境学習開催回数

環境政策課

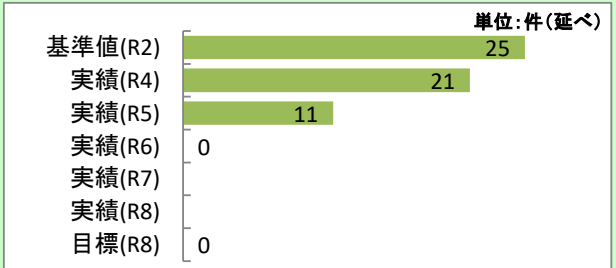


◎説明

各学校、各団体へごみの出し方やリサイクルに関する環境学習を実施することができた。
環境問題は、1人1人の意識の向上が最も重要であるため、更に多くの団体等に対して実施していきたい。雲仙市保健環境連合会(自治会長連合会21会)で県央不燃物再生センターを視察し手作業で分解、分別する様子を見ていただき、ごみ出しの段階での適正な分別の重要性を認識していただいた。

不法投棄未処理事件数

環境政策課

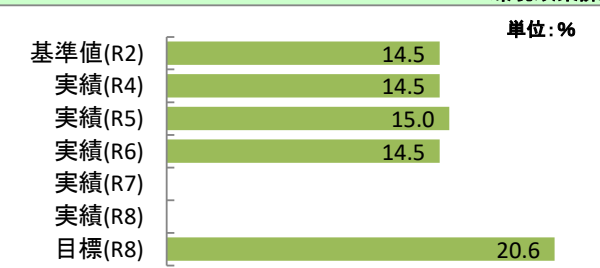


◎説明

通報等があった際には、不法投棄防止啓発用看板の設置や行為者に対する指導を行っている。令和5年度からは、市内で事業活動を行う団体等の協力を募り、監視の目を増やす「不法投棄監視ネットワーク」を構築し、監視体制の強化を図っている。今後もネットワークの加入団体と協力し、不法投棄の未然防止と早期発見を行う。

ごみの再資源化率

環境政策課

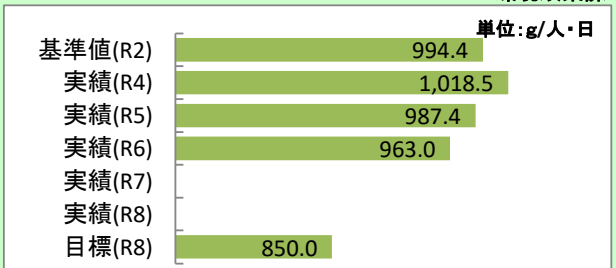


◎説明

市が実施するストックハウスでの資源ごみ回収ではダンボール、新聞、雑誌等減少しており、再資源率は前年比でも低下した。近年民間事業者によるダンボールや新聞の回収を行っており回収量も増加していることを確認しており、市民のリサイクルの意識は高まっていると考える。今後も民間回収事業者と協力して資源化量の増大を図る。

1人1日あたりのごみ排出量

環境政策課

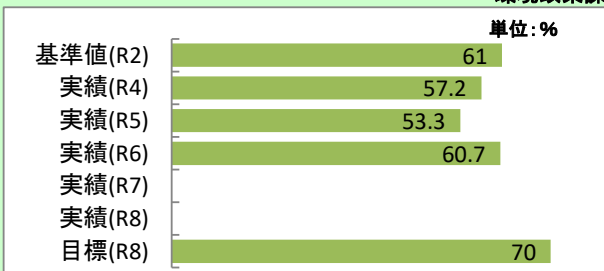


◎説明

4R(リフューズ(発生回避)、リデュース(排出抑制)、リユース(再利用)、リサイクル(再資源化))の促進により前年度と比較して排出量は減少し、一定の効果は確認されたものの目標値には達成しなかった。着実に進めるためには、市民一人ひとりの行動変容が不可欠であり効果的な啓発活動を実施するとともに根気強く丁寧展開していく。

狂犬病予防注射接種率

環境政策課



◎説明

対象者には、はがきによる集合注射の周知を行う等接種率向上を図った結果、前年度よりも接種率は上昇したが、目標値を達成することができなかった。

接種率向上に向け、未接種犬の飼い主に対する効果的な再周知を行う。

また、飼い犬が死亡していても飼い主から死亡届が提出されないケースも見受けられることから制度周知の強化を図るとともに適正な台帳管理に努める。

基本方針4 人財と郷土

政策4-1 学校教育

自ら学ぶ力と豊かな心を育む学校教育を推進します。

全国学力調査との比較(小学校)

学校教育課

	全国比	単位: %
基準値(R2)	-1.6~0.9	
実績(R4)	-1.6~-0.2	
実績(R5)	-4.5~-1.2	
実績(R6)	-1.4~+2.3	
実績(R7)		
実績(R8)		
目標(R8)	全国平均以上	

◎説明

国語が全国比+2.3ポイント、算数が-1.4ポイント。国語はR5の-1.2ポイントより大きく向上したが、算数は全国平均を下回る結果となった。各校で結果を分析し、授業改善につなげている。

全国学力調査との比較(中学校)

学校教育課

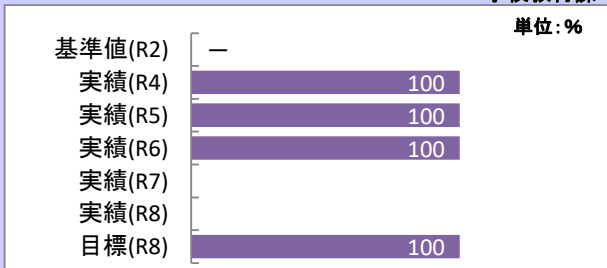
	全国比	単位: %
基準値(R2)	-1.2~1.4	
実績(R4)	-8.4~-2.0	
実績(R5)	-4.6~+2.2	
実績(R6)	-4.5~-3.1	
実績(R7)		
実績(R8)		
目標(R8)	全国平均以上	

◎説明

国語が全国比-3.1ポイント、数学が-4.5ポイント。国語、数学ともに全国平均を下回る結果となった。各校で結果を分析し、授業改善につなげている。

小中連携の取組

学校教育課



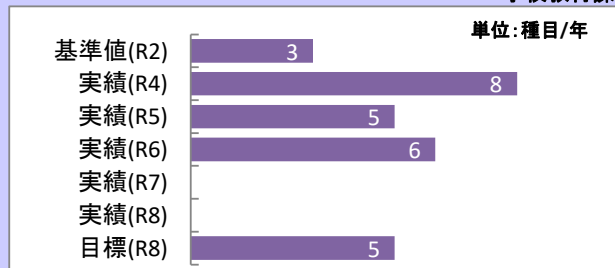
◎説明

地区中学校区別校長会、小中引継ぎ会議、学校行事の参観、外国語教育の連携など、全小・中学校で小中連携の取組を実施している。

※目標達成

九州大会出場種目数(中学生)

学校教育課



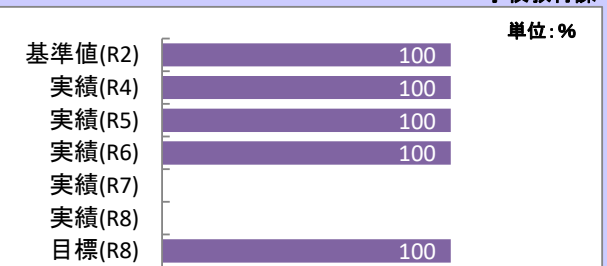
◎説明

ソフトテニス(女子団体)、バレーボール(男子)、剣道(男子団体、男子個人)、柔道(女子個人)、空手(女子個人)の5競技6種目に出場した。そのうち、バレーボール、剣道、柔道で全国大会に出場した。

※目標達成

不登校児童生徒への対応

学校教育課



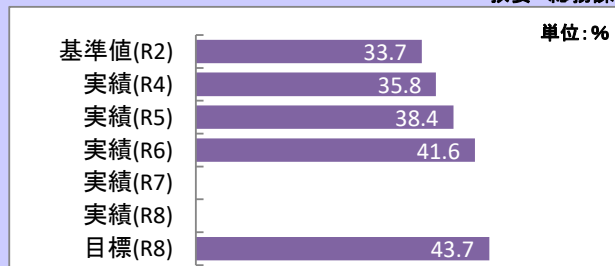
◎説明

支援の要請があったすべての不登校児童生徒・保護者に対して、訪問指導員を派遣し、学習支援や社会的自立に向けた支援を行っている。

※目標達成

トイレ洋式化率

教委 総務課



◎説明

小学校4校、中学校3校の洋式便器取替のほか、小学校2校の洋式便器取替工事の設計を行った。

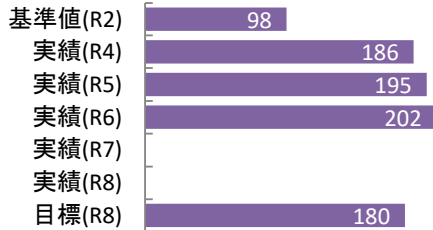
政策4-2 生涯学習

生涯にわたって、学べる環境をつくれます。

講座、講演会等の開催数

生涯学習課

単位：講座



◎説明

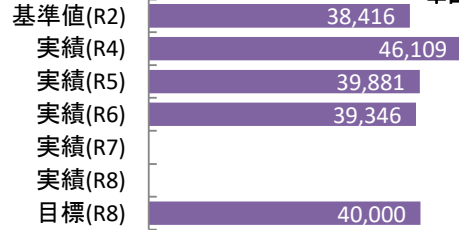
※目標達成

一般成人対象68講座、小・中学生対象78講座、幼児・親子対象13講座、高齢者対象7講座、男性・その他対象36講座

図書館利用者数

生涯学習課

単位：人(延べ)



◎説明

雲仙市図書館：15,491人、瑞穂図書館：2,605人、吾妻図書室：3,193人、愛野図書室：9,771人、千々石図書室：1,986人、小浜図書室：4,093人、南串山図書室：2,207人

地域子ども教室推進事業

生涯学習課

単位：教室



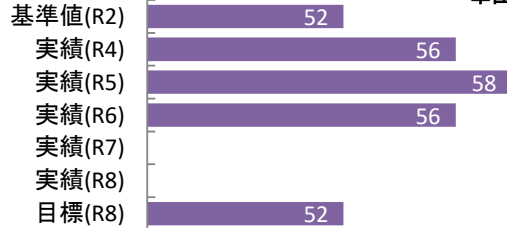
◎説明

国見地区8教室、瑞穂地区3教室、吾妻地区3教室、愛野地区8教室、千々石地区3教室、小浜地区1教室、南串山地区3教室、生涯学習課1教室。※瑞穂、吾妻のミニバスケットボール教室を含む。

移動図書館事業

生涯学習課

単位：箇所



◎説明

※目標達成

小学校15校、保育園等施設41か所の計56か所に、移動図書館の巡回を行った。

メディアの安全指導に関する講演会等

生涯学習課

単位：回(延べ)



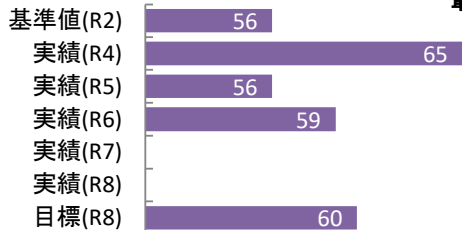
◎説明

市内小、中学校における生徒、保護者、教員向けのメディア講演会が24回、放課後等デイサービスの利用者への講演会が2回、市PTA連合会向けの講演会が1回

ブックスタート事業

生涯学習課

単位：回(延べ)



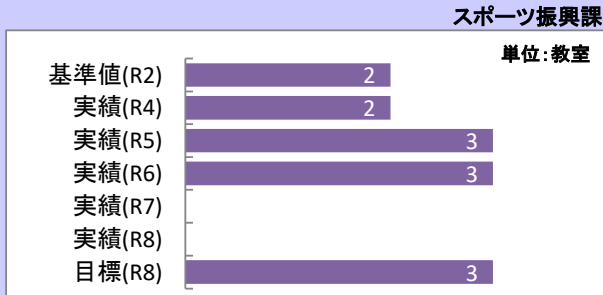
◎説明

3か月赤ちゃん健康相談にて、読み聞かせ、絵本のプレゼントを、国見地区12回、瑞穂地区6回、吾妻地区6回、愛野地区7回、千々石4回、小浜地区8回、南串山地区4回実施。ブックスタートフォローアップとして乳幼児向けのおはなし会を年12回実施。

政策 4-3 生涯スポーツ

スポーツに親しむことができる環境をつくります。

スポーツ団体が主催する教室等

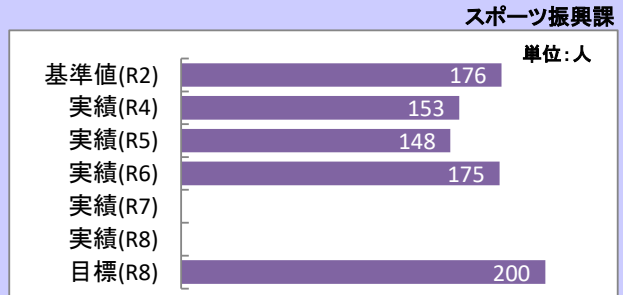


◎説明

※目標達成

水泳教室、ドッジボール教室及びヘルスアップスクールを開催し、市民が気軽にスポーツに親しむ機会を提供した。

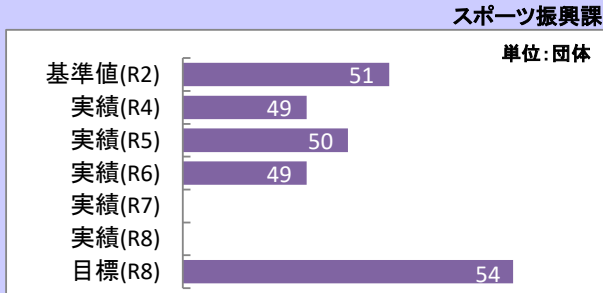
総合型地域スポーツクラブの会員数



◎説明

生涯にわたってスポーツに親しめる環境を整備するため、総合型地域スポーツクラブへの支援や指導助言を行った。

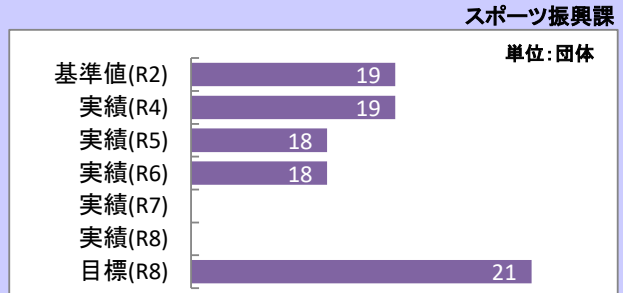
小学生クラブ活動振興会加盟団体数



◎説明

各クラブに対し、健全なクラブ活動ができるよう、適切な休養日や練習時間の遵守等について指導助言を行った。

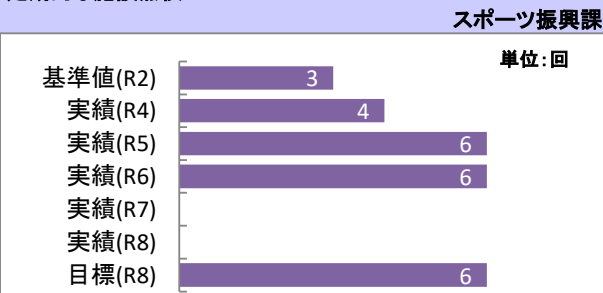
市スポーツ協会加盟団体数



◎説明

スポーツ団体の競技力向上のため、雲仙市スポーツ協会と連携し、各競技団体の活動支援に努めたが、加盟団体数及び構成員数は減少傾向にある。

定期的な施設点検

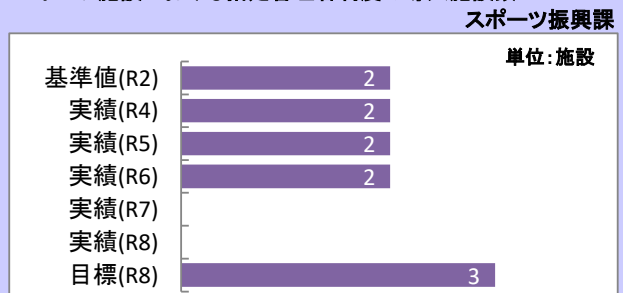


◎説明

※目標達成

市内スポーツ施設が快適に利用できるよう、定期的な施設点検を行い、適切な維持・管理に努めた。

スポーツ施設における指定管理者制度の導入施設数



◎説明

「国見総合運動公園」及び「リフレッシュセンターおばま」の運営について、民間企業のノウハウを活用し管理運営とサービス向上に努めたが、新たな指定管理者制度導入には至っていない。

政策4-4 歴史・文化・芸術

歴史を守りながら、芸術・文化の香りが漂うまちづくりを進めます。

文化財の指定数

生涯学習課



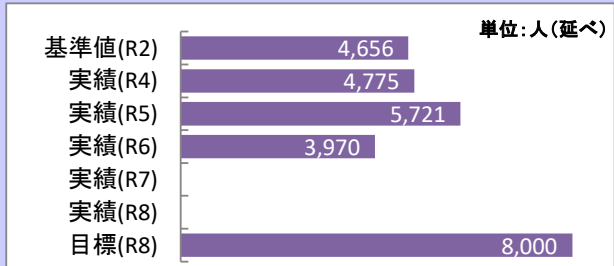
◎説明

※目標達成

文化財保護審議会開催
文化財調査を実施し、保護対策に取り組んだ。

鍋島邸入場者数

生涯学習課

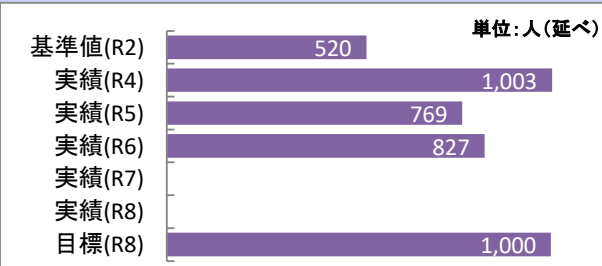


◎説明

令和6年度は夏と冬の寒暖差が激しく緋寒桜の開花が通常よりも1カ月ほど遅れ、入場者数が落ち込んだ。緋寒桜の時期以外にも入場者数を維持できるような工夫を行っていく必要がある。

市民音楽祭や美術展への来場者数

生涯学習課

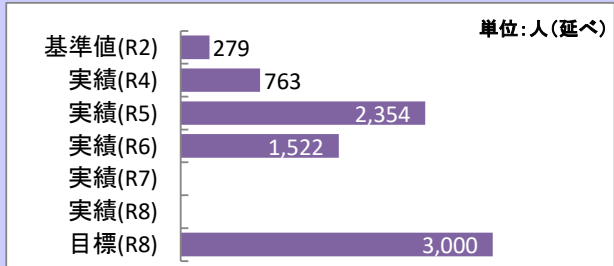


◎説明

市民芸術祭(市民音楽祭からR4に名称変更)の来場者は368名、市展の来場者数は4日間の会期で459名となった。次年度のながさきピース文化祭2025を見据え、今後も事業内容をブラッシュアップし、事業内容に磨きをかけていく。

文化会館自主文化事業振興会主催による事業(コンサート等)への来場者数

生涯学習課



◎説明

コロナ渦のピークも過ぎ、令和4年度以降から来場者数が元の状況に回復しているため、今後も市内文化会館の振興のため高い事業効果を目指す。

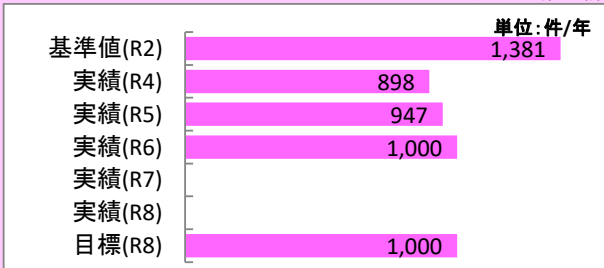
基本方針5 協働と戦略

政策5-1 協働のまちづくり

男女が平等で一人ひとりの人権が守られる社会を目指します。
また、市民主体の協働型のまちづくりを進めます。

自治会活動活性化交付金活動割対象事業数

地域づくり推進課



◎説明

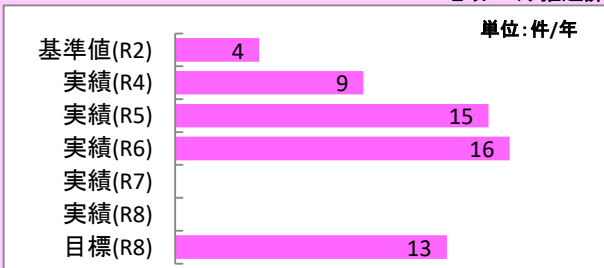
※目標達成

R2:1381件 R3:903件
R4:898件 R5:947件 R6:1000件

自治会活動数については、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類へ引き下げられ、社会経済活動が徐々に再開されたことにより徐々に増加し、回復傾向の兆しがうかがえた。引き続き制度の周知に努め自治会の活性化を促す。

地域づくり補助金活用団体数

地域づくり推進課



◎説明

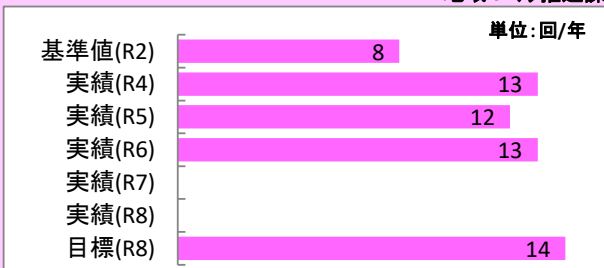
※目標達成

R2:4件(3団体・1個人) R3:5件(4団体・1個人)
R4:11件(10団体・1個人) R5:20件(14団体・6個人)
R6:24件(16団体・8個人)

市HP及び広報紙によって補助事業の周知を図った。また、コロナ禍も落ち着いてきたことから、徐々にではあるが、社会経済活動事業の申請が回復してきたため活用団体数が増えた。

人権相談所開設数

地域づくり推進課

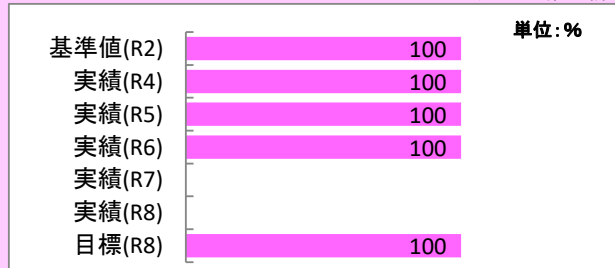


◎説明

毎月市内を巡回して「よろず相談所」を開設したほか、6月と12月には「市内一斉特設人権相談所」を開設し、市民からの様々な相談に対応する機会を設けた。また、8月には「子ども・女性特設相談所」の開設も行った。

自治集会所等整備事業実施率

地域づくり推進課



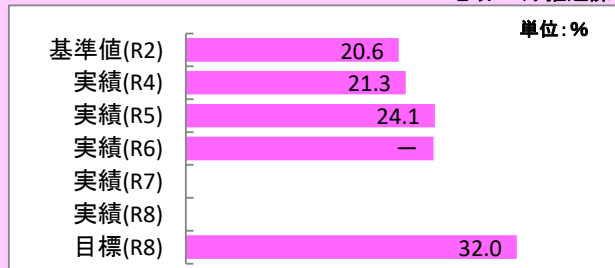
◎説明

※目標達成

R2:13箇所 R3:12箇所
R4:14箇所 R5:9箇所 R6:13箇所
新築、増改築の要望調査により要望どおり補助金額を確保することができた。
また、自治会の要望に極力対応し自治会活動の活性化を図るため、コミュニティ助成事業の有効活用の調査研究を行い、市及び自治会の財政負担の軽減に繋げた。

市審議会等における女性委員登用率

地域づくり推進課

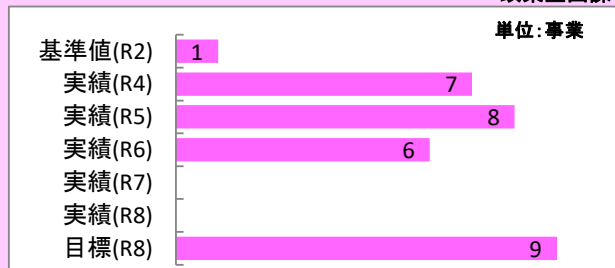


◎説明

33審議会の総委員429人中、女性委員数は103人。

大学・専門学校(学生)等との連携事業数(年間)

政策企画課



◎説明

令和6年度の実績は以下のとおり(6事業)

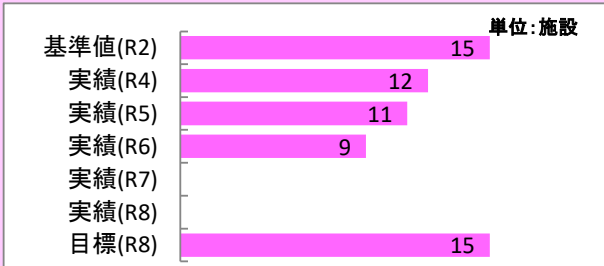
- ①天然記念物オキチモヅク保全活動(長崎大学、九州大学、生涯学習課)
- ②小浜町朝日山遺跡ほか出土縄文時代晚期土器の研究(熊本大学、生涯学習課)
- ③稲荷鬼塚古墳発掘調査(別府大学、生涯学習課)
- ④観光地創生魅力アップ事業(長崎大学、観光物産課)
- ⑤国見地区まちなか再生支援事業(長崎日本大学高等学校、商工労政課)
- ⑥雲仙市が直面する社会課題と長崎大学経済学部教育プログラムとの

政策5-2 行政運営

効率的で質の高い行政運営を行います。

公の施設における指定管理者制度の導入施設数

行革推進課



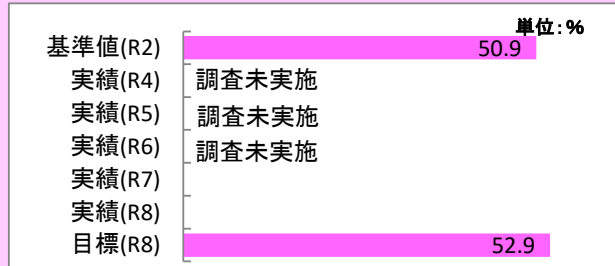
◎説明

6年度指定管理者制度導入施設数 9施設

※前年度指定管理者制度導入施設数11施設から、瑞穂ヘルシー会館及び、木場ふれあいセンターを除外したことに伴い2施設減少となった。

雲仙市に住み続けたい市民の割合(20代)

政策企画課

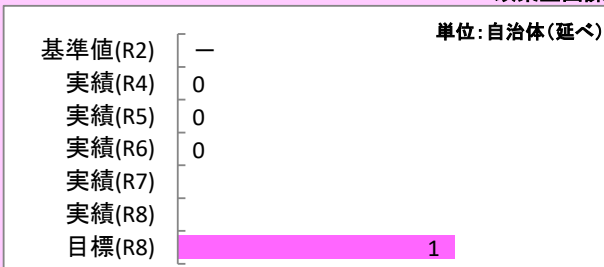


◎説明

調査未実施
次期総合計画策定に合わせて実施予定

定住自立圏形成数(R2以降の累計)

政策企画課

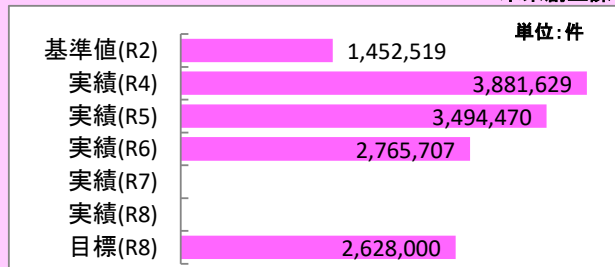


◎説明

引き続き、形成の可能性について、調査、研究を行う。

市ホームページアクセス数

未来創生課



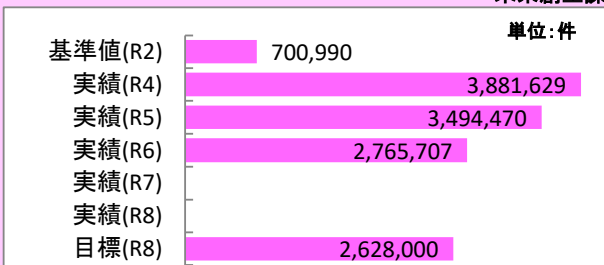
◎説明

※目標達成

R3年12月のHP改修であらゆる端末に対応したため、R4から実績値を合算。SNSによる発信や広報紙への二次元コードを増やしたことなどから、アクセス数はR5と比べ7%上昇した。

【再掲】スマートフォン用ホームページアクセス数

未来創生課



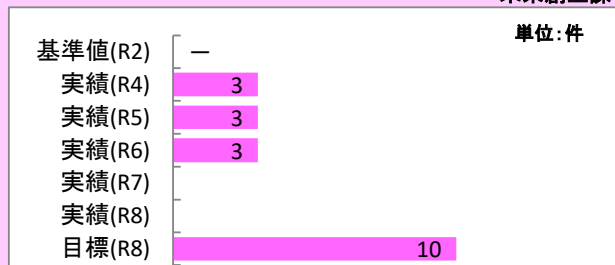
◎説明

※目標達成

R3年12月のHP改修であらゆる端末に対応したため、R4から実績値を合算。SNSによる発信や広報紙への二次元コードを増やしたことなどから、アクセス数はR5と比べ7%上昇した。
(R3.12HP改修に伴い、スマホ用HPは閉鎖したため、市HPアクセス数を再掲。)

各政策との連携数

未来創生課

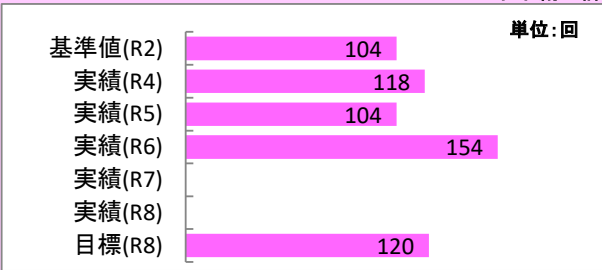


◎説明

目標設定は年間2件、5か年で計10件。R6の連携事業①千々石ミゲル講演会(生涯学習課)②シティプロモーション推進事業(観光物産課)③ポケふた事業(観光物産課)

出前講座等開催数

未来創生課



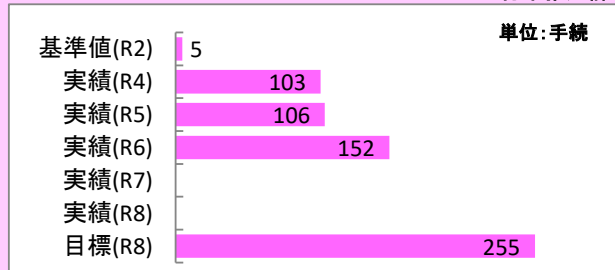
◎説明

※目標達成

R5実績(104回1995人)と比べ、50件増。人数は3710人と大幅に増加。軽スポーツや健康系の講座が増加したのが要因。

行政手続等のオンライン利用可能件数

行革推進課

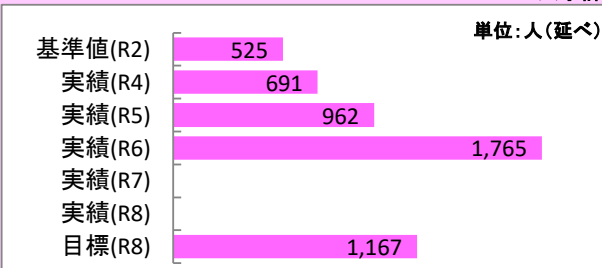


◎説明

従来から利用可能な図書貸出、地方税申告、入札参加資格、入札、納税電子決裁に加え、4年度においては国が進める地方公共団体における行政手続きのオンライン化や、雲仙市独自の電子申請サービスにより各種手続がオンラインにより申請が可能となった。6年度には、新たに46の手続を追加した。

市職員研修参加者数(一般職)

人事課



◎説明

※目標達成

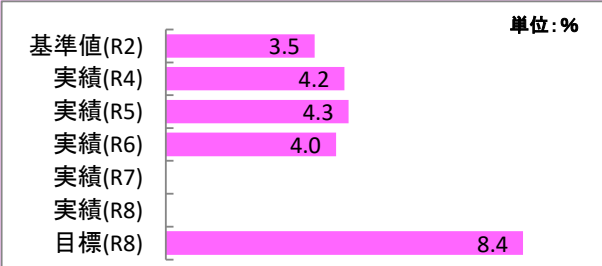
R6年度: 1,765人 / 1,167人 × 100 = 151.2%
 職場研修: 1,656人 階層別研修: 44人
 長崎県建設技術研究センター: 7人 専門研修: 58人 計1,765人
 令和6年度は、昨年度に引き続き個人情報保護に関する研修(動画研修)を全職員受講必須としたこと、及び公務員倫理研修を全職員受講必須としたため参加者数が大幅に増加し、目標値を達成することができた。

政策5-3 財政運営

自主財源の確保に努めつつ、持続可能な財政運営に努めます。

実質公債費比率

財政課



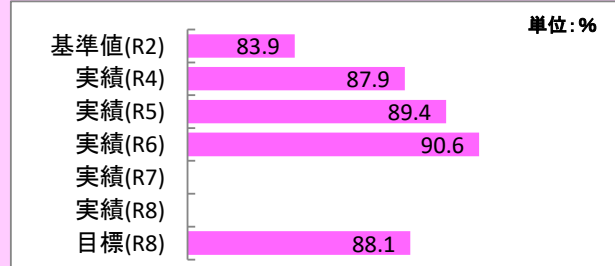
◎説明

※目標達成

これまで実施してきた繰上償還により、数値算定上の基礎となる元利償還金額の減少等を要因として、実績値は昨年度数値より減少となり、目標値内を維持することができた。

経常収支比率

財政課

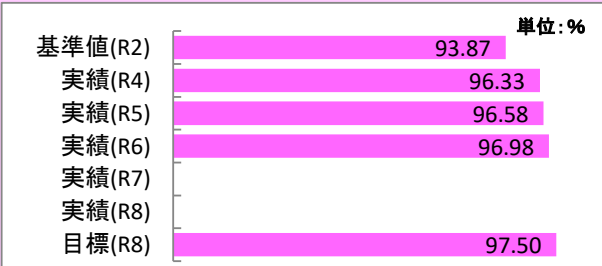


◎説明

人件費等の経常的経費の増加により、目標値内の比率を上回った。

市税の収納率

収納推進課

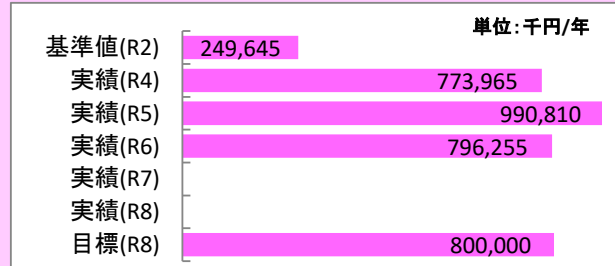


◎説明

調定額 4,028,264千円・・A
 収納額 3,906,655千円・・B
 B/A = 96.98%

【再掲】ふるさと応援寄附額

観光物産課

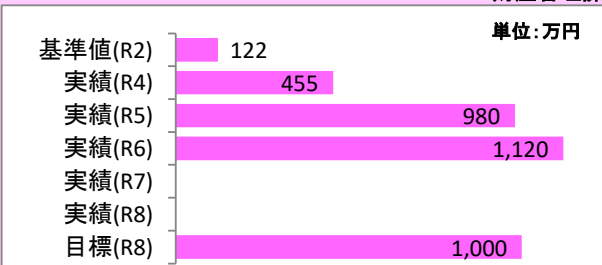


◎説明

寄附額は増加の傾向にあったが、主力返礼品の受付停止等の影響もあり、前年度より大幅な減少となった

普通財産売却による収入額

財産管理課



◎説明

※目標達成

普通財産売却
 R4: 18件 4,554,425円
 R5: 19件 5,247,957円
 R6: 8件 1,392,677円
 合計: 45件 11,195,059円